

2024年度

履修案内

履修等に関する注意事項

授業科目一覧

東京大学大学院総合文化研究科

2024年度総合文化研究科学事（各種手続等）日程

月	日	事 項
4	1 (月) 1 (月) 5 (金) 5 (金) 5 (金) 12 (金)	学生証交付及び履修案内配付期間【～4/4(木)】 入・進学者ガイダンス期間（各専攻別）【～4/4(木)】 Sセメスター授業開始【～7/17(水)】 S1ターム授業開始【～5/29(水)】 履修科目登録手続期間（Sセメスター・S1ターム・S2ターム・通年）【～5/7(火)】 （事前に指導教員の承認を得ること） 東京大学入学式
5	29 (水)	S1ターム授業終了
6	3 (月) 14 (金) 14 (金) 17 (月)	S2ターム授業開始【～7/24(水)】 博士課程進学希望者出願期間（2024年10月進学希望者（広域））【～6/20(木)】 修士論文題目届提出期間（2024年度秋季修了予定者（広域））【～6/20(木)】 大学院外国人研究生・大学院研究生在学期間延長願及び退学願提出期間【～7/16(火)】 （2024年9月在学期間満了者）
7	1 (月) 17 (水) 24 (水)	修士論文提出期間（2024年度秋季修了予定者（広域））【～7/3(水)】 Sセメスター授業終了 S2ターム授業終了
8	1 (木)	夏季休業開始【～9/30(月)】
9	20 (金)	秋季学位記授与式
10	1 (火) 2 (水) 2 (水) 2 (水) 11 (金) 30 (水)	秋季入学式 Aセメスター授業開始【～1/22(水)】 A1ターム授業開始【～1/16(火)】 履修科目登録手続期間（Aセメスター・A1ターム・A2ターム）【～10/22(火)】 （事前に指導教員の承認を得ること） 博士論文題目届提出期間（2025年3月修了予定者（言語・超域・地域・国際））【～10/18(金)】 修士論文題目届提出期間（2025年3月修了予定者（言語・超域・地域・国際））【～11/6(水)】
11	8 (金) 19 (火) 26 (火) 28 (木)	博士論文題目届提出期間（2025年3月修了予定者（広域））【～11/14(木)】 博士論文提出期間（2025年3月修了予定者（言語・超域・地域・国際））【～11/29(金)】 A1ターム授業終了 A2ターム授業開始【～1/29(水)】
12	2 (月) 2 (月) 4 (水) 4 (水) 28 (土)	博士論文提出期間（2025年3月修了予定者（広域））【～12/9(月)】 修士論文題目届提出期間（2025年3月修了予定者（広域））【～12/9(月)】 修士論文提出期間（2025年3月修了予定者（言語・超域・地域・国際））【～12/11(水)】 博士課程進学希望者出願期間（2025年4月進学希望者（言語・超域・地域・国際・広域））【～12/12(木)】 冬季休業開始【～1/5(日)】
1	8 (水) 22 (水) 23 (木) 29 (水)	修士論文提出期間（2025年3月修了予定者（広域））【～1/16(木)】 Aセメスター授業終了 修士修了及び博士進学口述試験日程発表 ※正午にUTASに掲示 A2ターム授業終了
2	3 (月) 3 (月) 9 (日) 27 (木)	在学期間延長届及び退学願提出期間（2025年3月標準修業年限満了者）【～2/28(金)】 大学院外国人研究生・大学院研究生在学期間延長願及び退学願提出期間【～2/28(金)】 （2025年3月在学期間満了者） 春季休業開始【～3/31(月)】 大学院研究生出願期間【～3/3(月)】
3	7 (金) 10 (月) 24 (月)	2025年3月24日付け修了者発表 ※正午にUTASに掲示 入・進学手続期間【～3/11(火)】 春季学位記授与式

※1) 上記日程表においては、専攻名を次のように略して表記している。

〔言語情報科学＝言語、超域文化科学＝超域、地域文化研究＝地域、国際社会科学＝国際、広域科学＝広域〕

2) 専攻により日程が異なる場合があるので、注意すること。

3) 修士課程又は博士課程の区別がないものは、両課程の共通事項である（研究生には該当しない）。

4) 上記日程に変更がある場合は、その都度掲示により周知する。

目 次

○ 学事（各種手続等）日程	
1. 授業等日程	2
2. 履修・学籍関係等に関する注意事項（概要）	4
3. 履修に関する手続	6
4. 休学等の手続	11
5. (1) 海外渡航をする場合の手続	13
(2) 外国の大学院が行う通信教育における 授業科目を日本国内で履修し単位を修 得した場合	
6. 修士学位論文提出要領	15
7. 博士学位論文提出要領（課程博士用）	19
8. 学問と知の倫理について	23
9. 授業科目一覧	25

2024年度 総合文化研究科 授業等日程

◆ 4月～8月 授業等日程 ◆

- 授業休止日 東京大学春季入学式 4月12日(金)全日
五月祭準備 5月17日(金)午後
- 祝休日等利用日 金曜日の授業を行う 5月 3日(金・祝)全日
S1ターム定期試験予備日 6月 1日(土)全日

【セメスター科目】

◎ Sセメスター

- 授業日程 授 業 4月 5日(金)～7月17日(水)
※5月30日(木)、5月31日(金)はセメスター科目の授業はなし
定期試験 7月18日(木)～7月31日(水)〔7月31日(水)は予備日〕
※7月20日(土)～21日(日)、27日(土)～28日(日)を除く。
- 振替授業日 5月7日(火)は、火曜日の授業は行わずに月曜日の授業を行う。
5月15日(水)は、水曜日の授業は行わずに金曜日の授業を行う。
- 補講日 5月24日(金)午前、7月16日(火)全日、7月17日(水)全日

○授業日

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回
月曜日	AM PM	4/8	4/15	4/22	5/7(火)	5/13	5/20	5/27	6/3	6/10	6/17	6/24	7/1	7/8
火曜日	AM PM	4/9	4/16	4/23	4/30	5/14	5/21	5/28	6/4	6/11	6/18	6/25	7/2	7/9
水曜日	AM PM	4/10	4/17	4/24	5/1	5/8	5/22	5/29	6/5	6/12	6/19	6/26	7/3	7/10
木曜日	AM PM	4/11	4/18	4/25	5/2	5/9	5/16	5/23	6/6	6/13	6/20	6/27	7/4	7/11
金曜日	AM PM	4/5	4/19	4/26	5/3	5/10	5/15(水)	5/17 5/24	6/7	6/14	6/21	6/28	7/5	7/12

【ターム科目】

◎ S 1ターム

- 授業日程 授 業 4月 5日(金)～5月29日(水)
定期試験 5月30日(木)～6月 1日(土)〔6月1日(土)は予備日〕
- 振替授業日 5月7日(火)は、火曜日の授業は行わずに月曜日の授業を行う。
5月15日(水)は、水曜日の授業は行わずに金曜日の授業を行う。
- 補講日 5月24日(金)午前

○授業日

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
月曜日	AM PM	4/8	4/15	4/22	5/7(火)	5/13	5/20	5/27
火曜日	AM PM	4/9	4/16	4/23	4/30	5/14	5/21	5/28
水曜日	AM PM	4/10	4/17	4/24	5/1	5/8	5/22	5/29
木曜日	AM PM	4/11	4/18	4/25	5/2	5/9	5/16	5/23
金曜日	AM PM	4/5	4/19	4/26	5/3	5/10	5/15(水)	5/17 5/24

◎ S 2ターム

- 授業日程 授 業 6月 3日(月)～7月24日(水)
定期試験 7月25日(木)～7月31日(水) ※7月27日(土)、7月28日(日)を除く。〔7月31日(水)は予備日〕
- 振替授業日 なし
- 補講日 7月16日(火)全日、7月17日(水)全日

○授業日

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
月曜日	AM PM	6/3	6/10	6/17	6/24	7/1	7/8	7/22
火曜日	AM PM	6/4	6/11	6/18	6/25	7/2	7/9	7/23
水曜日	AM PM	6/5	6/12	6/19	6/26	7/3	7/10	7/24
木曜日	AM PM	6/6	6/13	6/20	6/27	7/4	7/11	7/18
金曜日	AM PM	6/7	6/14	6/21	6/28	7/5	7/12	7/19

授業時間(90分)			授業時間(105分)		
1時限	8時30分	～ 10時00分	1時限	8時30分	～ 10時15分
2時限	10時25分	～ 11時55分	2時限	10時25分	～ 12時10分
3時限	13時15分	～ 14時45分	3時限	13時00分	～ 14時45分
4時限	15時10分	～ 16時40分	4時限	14時55分	～ 16時40分
5時限	17時05分	～ 18時35分	5時限	16時50分	～ 18時35分
6時限	19時00分	～ 20時30分	6時限	18時45分	～ 20時30分

2024年度 総合文化研究科 授業等日程

◆10月～2月 授業等日程◆

- 授業休止日
 - 駒場祭準備 11月21日(木)全日
 - 駒場祭 11月22日(金)全日
 - 駒場祭片付け 11月25日(月)午前
 - 大学入学共通テスト準備 1月17日(金)全日
- 祝休日等利用日
 - 月曜日の授業を行う 11月 4日(月・祝)全日
 - A1ターム定期試験予備日 11月30日(土)全日
 - Aセメスター/A2ターム定期試験予備日 2月 8日(土)全日

【セメスター科目】

◎Aセメスター

- 授業日程
 - 授 業 10月2日(水)～1月22日(水)
 - ※11月27日(水)は、セメスター科目の授業はなし
 - 定期試験 1月23日(木)～2月3日(月) [2月8日(土)は予備日]
 - ※1月25日(土)、1月26日(日)、2月1日(土)、2月2日(日)を除く。
- 振替授業日 11月13日(水)は、水曜日の授業は行わずに月曜日の授業を行う。
- 補講日 11月25日(月)午後、11月26日(火)全日、1月16日(木)全日、1月21日(火)全日、1月22日(水)全日

○授業日

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回
月曜日	AM	10/7	10/21	10/28	11/4	11/11	11/13(水)	11/18	12/2	12/9	12/16	12/23	1/6	1/20
	PM													
火曜日	AM	10/8	10/15	10/22	10/29	11/5	11/12	11/19	12/3	12/10	12/17	12/24	1/7	1/14
	PM													
水曜日	AM	10/2	10/9	10/16	10/23	10/30	11/6	11/20	12/4	12/11	12/18	12/25	1/8	1/15
	PM													
木曜日	AM	10/3	10/10	10/17	10/24	10/31	11/7	11/14	11/28	12/5	12/12	12/19	12/26	1/9
	PM													
金曜日	AM	10/4	10/11	10/18	10/25	11/1	11/8	11/15	11/29	12/6	12/13	12/20	12/27	1/10
	PM													

【ターム科目】

◎A1ターム

- 授業日程
 - 授 業 10月2日(水)～11月26日(火)
 - 定期試験 11月27日(水) [11月30日(土)は予備日]
- 振替授業日 11月13日(水)は、水曜日の授業は行わずに月曜日の授業を行う。
- 補講日 11月25日(月)午後、11月26日(火)全日

○授業日

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
月曜日	AM	10/7	10/21	10/28	11/4	11/11	11/13(水)	11/18
	PM							
火曜日	AM	10/8	10/15	10/22	10/29	11/5	11/12	11/19
	PM							
水曜日	AM	10/2	10/9	10/16	10/23	10/30	11/6	11/20
	PM							
木曜日	AM	10/3	10/10	10/17	10/24	10/31	11/7	11/14
	PM							
金曜日	AM	10/4	10/11	10/18	10/25	11/1	11/8	11/15
	PM							

◎A2ターム

- 授業日程
 - 授 業 11月28日(木)～1月29日(水)
 - 定期試験 1月30日(木)～2月3日(月) ※2月1日(土)、2月2日(日)を除く。 [2月8日(土)は予備日]
- 振替授業日 なし
- 補講日 1月16日(木)全日、1月21日(火)全日、1月22日(水)全日

○授業日

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
月曜日	AM	12/2	12/9	12/16	12/23	1/6	1/20	1/27
	PM							
火曜日	AM	12/3	12/10	12/17	12/24	1/7	1/14	1/28
	PM							
水曜日	AM	12/4	12/11	12/18	12/25	1/8	1/15	1/29
	PM							
木曜日	AM	11/28	12/5	12/12	12/19	12/26	1/9	1/23
	PM							
金曜日	AM	11/29	12/6	12/13	12/20	12/27	1/10	1/24
	PM							

授業時間(90分)				授業時間(105分)			
1時限	8時30分	～	10時00分	1時限	8時30分	～	10時15分
2時限	10時25分	～	11時55分	2時限	10時25分	～	12時10分
3時限	13時15分	～	14時45分	3時限	13時00分	～	14時45分
4時限	15時10分	～	16時40分	4時限	14時55分	～	16時40分
5時限	17時05分	～	18時35分	5時限	16時50分	～	18時35分
6時限	19時00分	～	20時30分	6時限	18時45分	～	20時30分

履修・学籍関係等に関する注意事項（概要）

(1) 修了要件・教育課程等について <詳細は p.6~/p.25~>

修了要件及び教育課程については、大学院便覧に掲載の大学院学則第2章及び第3章を参照すること。また、修了要件（単位）及び所属専攻（分野）・系・プログラムの定めた必修の単位は、「履修に関する手続（p.6~）」及び「授業科目一覧（p.25~）」を確認すること。

(2) 修業年限・在学年限について

【修業年限（大学院学則第2条第5項）】

〔大学院修了のため最低在学しなければならない期間（休学期間を除く）〕

修士課程：2年 博士後期課程：3年

※各課程に入・進学し上記の年限が経過した後も引き続き在学する場合は、「在学期間延長届」を提出し、退学を希望する場合は、「退学願」を提出すること。どちらも提出しなかった場合は、在学年限まで在学扱いとなる。

【在学年限（大学院学則第27条）】

〔最長で在学できる期間（休学期間は除く）〕

修士課程：3年 博士後期課程：5年

※在学年限が満了する場合も「退学願」を提出すること。

(3) 休学等について <詳細はp.11~>

【休学期間（大学院学則第29条）】

修士課程：2年 博士後期課程：3年

※休学をすると、その期間は修業年限に含めないので注意すること。

【休学・復学手続等（学部通則第6章）】

休学及び復学手続の詳細は、「休学等の手続（p.11~）」を確認すること。休学（延長）手続を怠った場合は、願い出の時期によっては授業料納付の義務が生じるので留意すること。

(4) 海外留学・海外渡航について <詳細はp.13~>

海外留学・海外渡航をする場合（短期間（2ヶ月以内）の渡航を含む）には、教務課総合文化大学院チームにおいて必要な手続きをすること。手続きの詳細は、「海外渡航をする場合の手続（p.13~）」を参照すること。

(5) 学生への連絡について

教務課からの連絡や、休講・教室変更等については、総合文化大学院生ホームページや次ページ（7）UTAS（学務システム）を確認すること。

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/index.html>（QRコード1）

※留学生向け情報と海外留学奨学金（留学・海外渡航の情報）は、「グローバル駒場」ホームページやアドミニストレーション棟1階の国際交流支援チーム前に掲示してあるので、必要な場合は確認すること。<https://www.globalkomaba.c.u-tokyo.ac.jp/>（QRコード2）

※学生生活に関すること、日本学生支援機構奨学金及び授業料免除等については、学生生活支援ホームページで確認すること。<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/campuslife/index.html>（QRコード3）

(6) UTokyo Account について

UTokyo Account とは、本学の教育に関わる情報システム（UTAS 等）を利用するための共通アカウント。以下を参照すること。

【新規で UTokyo Account を取得した場合】

1. 「UTokyo Account パスワード通知書」を受け取る。

※初期パスワードのままではサービスは利用できない。

QRコード1



QRコード2



QRコード3



2. UTokyo Account のホームページ「利用者メニュー」から、UTokyo Account の初期パスワードを変更する。<https://utacm.adm.u-tokyo.ac.jp/webmtn/LoginServlet> (QR コード 4) ※新しいパスワードの反映までは 10 分程度時間を要する。
3. 変更後のパスワードで UTAS にログインし、住所・メールアドレス等の連絡先を登録する。
4. Utelecon の「UTokyo Account 多要素認証の初期設定手順」のページを確認し、UTokyoAccount の多要素認証を有効化する。
https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/utokyo_account/mfa/initial/ (QR コード 5)

QR コード 4



QR コード 5



【パスワードを忘れた場合】

UTAS にメールアドレスを登録している者は、UTokyo Account のホームページ「利用者メニュー」からパスワードを再設定できる。

<https://utacm.adm.u-tokyo.ac.jp/webmtn/LoginServlet> (QR コード 4)

QR コード 6



【留意事項】

- UTokyo Account に関する詳細は、utelecon のホームページを確認すること。
https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/utokyo_account/ (QR コード 6)
- 情報セキュリティ教育を毎年度受講すること。(QR コード 7)
https://univtokyo.sharepoint.com/sites/Security/SitePages/Information_Security_Education.aspx
- 学位取得や、退学により離籍する場合、UTokyo Account は失効し、ECCS クラウドメール等 (ドライブ、カレンダーも含む) はアクセス不可となる。クラウドメール転送設定等詳細は ECCS のホームページを確認すること。
<https://www.ecc.u-tokyo.ac.jp/leave.html> (QR コード 8)

QR コード 7



QR コード 8



(7) UTAS(学務システム)について

UTAS では、シラバスの参照、履修登録、成績の確認等ができる。UTAS へは UTokyo Account のユーザー名・パスワードでログインするため、「(6) UTokyo Account について」に記載の手続きを行うこと。UTAS ログイン：<https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/> (QR コード 9)

QR コード 9



(8) 大学生活に必要な情報システムの準備について

Utelecon の、新入生向けの「大学生活に必要な情報システムの準備について」を確認し、準備すること。<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/oc/> (QR コード 10)

QR コード 10



(9) 連絡先の登録・変更について

連絡先 (住所・電話番号・メールアドレス) に変更がある場合は、UTAS に最新の連絡先を登録すること。住所を変更する場合は、総合文化大学院チームに届け出ること。

通学定期乗車券発行控の住所変更は、学生支援課学生支援チーム (アドミニストレーション棟 1 階 8 番窓口) に問い合わせること。

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/campuslife/commute/index.html> (QR コード 11)

QR コード 11



(10) 教務課窓口の受付時間について

受付時間 10時00分～16時00分 ※ただし、12時30分～13時30分の間閉室。業務時間の変更もあるので、総合文化大学院生ホームページを確認すること。

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/index.html> (QR コード 12)

QR コード 12



(11) 証明書等について

交付願提出日を含めず、土・日・祝日を除いて、和文は3日後、英文は5日後に交付される。

在学証明書 (和文・英文)、成績証明書 (和文・英文)、学割及び修了見込証明書 (和文・英文、今年度、修士課程修了予定者のみ) については、証明書自動発行機 (アドミニストレーション棟 1 階) により即時発行される。

(12) 学生証の更新について

在学期間の延長をした者又は学生証の有効期間が過ぎている者は、旧学生証を持参のうえ、総合文化大学院チームに申し出ること。

履修に関する手続

1. 修士課程の修了要件（単位）について

標準修業年限は2年であり、30単位以上を修得し、修士の学位論文審査及び最終試験に合格しなければならない。

各専攻（分野）・系・プログラムでの修了要件（単位）の詳細については、以下を参照し、履修すること。

(1)～(6)いずれも、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野^{註1}）・系・プログラム^{註2}、他の研究科、教育部及び学部（後期課程）の科目を履修し、修士課程の単位とすることができるが、学部（後期課程）の科目は8単位を限度とする。なお、博士後期課程のみ対象の科目は履修できないので、注意すること。

(1) 各専攻（分野）・系

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野^{註1}）・系の科目から16単位以上（各指導教員による論文指導の単位を含めることができる）を修得しなければならない。

広域科学専攻の各系の必修科目については、上記に加えて、各系の授業科目一覧（時間割）の注意事項を参照し、履修すること。

(2) 「人間の安全保障」プログラム

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野^{註1}）・系の科目から12単位以上、プログラム科目から14単位以上を修得しなければならない。プログラム科目のうち、「人間の安全保障基礎論Ⅰ・Ⅱ」の4単位は必修とする。また、所属専攻（分野^{註1}）・系の科目のうち、論文指導に相当する科目については、原則として修了予定年度において履修し、4単位を上限として修了必要単位に認定するものとする。

(3) 欧州研究プログラム

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野^{註1}）の科目から16単位以上、プログラム科目から14単位以上を修得しなければならない。そのうち、「現代欧州研究の方法」、「欧州研究演習Ⅰ」、「欧州研究演習Ⅱ」の6単位は必修とし、「欧州統合史」、「欧州政治論」、「EU法」、「欧州公共秩序思想」、「現代ドイツ基層論」の中から4単位を選択必修とする。

(4) 多文化共生・統合人間学プログラム（学位授与プログラムの場合）

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野^{註1}）の科目から12単位以上、プログラム科目から14単位以上を修得しなければならない。プログラム科目のうち、「多文化共生・統合人間学講義Ⅰ」、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅰ」、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅱ」の4単位を必修とし、「多文化共生・統合人間学講義Ⅱ～Ⅳ」の中から2単位、「多文化共生・統合人間学講義Ⅴ～Ⅷ」の中から4単位、「多文化共生・統合人間学演習Ⅰ～Ⅺ」の中から2単位、「多文化共生・統合人間学実験

実習 I ～ V」の中から 2 単位を選択必修とする。

(5) グローバル・スタディーズ・イニシアティブ国際卓越大学院（修博一貫）

「(1) 各専攻（分野）・系」の修了要件に加えて、以下のページより要件を確認すること。（右の QR コード）



<https://www.gsi.c.u-tokyo.ac.jp/education/wings/curriculum/>

プログラム履修生が修得したプログラム科目は、修了要件（単位）に算入されない。

(6) 先進基礎科学推進国際卓越大学院（修博一貫）

「(1) 各専攻（分野）・系」の修了要件に加えて、以下のページより要件を確認すること。（右の QR コード）



<http://wings-abc.c.u-tokyo.ac.jp/units/>

プログラム履修生が修得したプログラム科目は、修了要件（単位）に算入されない。

注1) 超域文化科学専攻においては、所属コースの科目及び超域文化科学専攻共通科目が、所属分野の科目となる。

注2) 科学技術インタープリター養成プログラム、日独共同大学院プログラム及び英語教育プログラムの科目は、各プログラムに登録する者以外は履修することができない。

2. 博士後期課程の修了要件（単位）について

標準修業年限は 3 年であり、20 単位以上を修得し、博士の学位論文審査及び最終試験に合格しなければならない。

各専攻（分野）・系・プログラムでの修了要件（単位）の詳細については、以下を参照し、履修すること。

(1) ～ (5) いずれも、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野^{注1}）・系・プログラム^{注2}、他の研究科、教育部及び医学部医学科の科目を履修し、博士後期課程の単位とすることができる。

修士課程において 30 単位を超えて履修した者は、指導教員の承認を得てその超過単位の中 8 単位を限度として、博士後期課程の単位とすることができるが、その手続きは最終年次のみとする。希望する者は、最終学期の初めに教務課総合文化大学院チームで相談すること。

なお、修士課程のみ対象の科目は履修できないので、注意すること。

また、特段の理由がない限り、学部（後期課程）の科目は履修できない。特段の理由があり履修を希望する場合は、総合文化大学院チームで相談すること。

(1) 各専攻（分野）・系・「人間の安全保障」プログラム共通

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野^{注1}）・系の科目から 8 単位以上（各指導教員による論文指導の単位を含めることができる。）を修得しなければならない。

(2) グローバル共生プログラム

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野^{注1}）の科目から4単位以上、プログラム科目から14単位以上を修得しなければならない。プログラム科目のうち、「博士論文準備演習Ⅰ～Ⅴ」の10単位は必修とする。

(3) 多文化共生・統合人間学プログラム（学位授与プログラムの場合）

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野^{注1}）の科目から4単位以上、プログラム科目から9単位以上を修得しなければならない。プログラム科目のうち、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅲ」、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅳ」、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅴ」の3単位を必修とする。ただし、博士後期課程から本プログラムに入学した者は、「多文化共生・統合人間学講義Ⅰ」の2単位も必修とする。

(4) グローバル・スタディーズ・イニシアティヴ国際卓越大学院（修博一貫）

「（1）各専攻（分野）・系・「人間の安全保障」プログラム共通」プログラムの修了要件に加えて、以下のページより要件を確認すること。（右のQRコード）

<https://www.gsi.c.u-tokyo.ac.jp/education/wings/curriculum/>

プログラム履修生が修得したプログラム科目は、修了要件（単位）に算入されない。



(5) 先進基礎科学推進国際卓越大学院（修博一貫）

「（1）各専攻（分野）・系・「人間の安全保障」プログラム共通」プログラムの修了要件に加えて、以下のページより要件を確認すること。（右のQRコード）

<http://wings-abc.c.u-tokyo.ac.jp/units/>

プログラム履修生が修得したプログラム科目は、修了要件（単位）に算入されない。



注1) 超域文化科学専攻においては、所属コースの科目及び超域文化科学専攻共通科目が、所属分野の科目となる。

注2) 科学技術インタープリター養成プログラム、日独共同大学院プログラム及び英語教育プログラムの科目は、各プログラムに登録する者以外は履修することができない。

3. 総合文化研究科の科目における「同一科目」の単位の認定について

「同一科目」とは、科目番号（末尾のS、A、Tは除く）を同一にする授業科目のことである（同一科目名でも科目番号が異なれば、別の科目として取り扱う）。

	文系専攻所属学生	広域科学専攻所属学生
修士	同一科目番号の科目について、それぞれ4単位を限度として認定する。	同一科目番号の科目については、単位は認定されない。ただし、例外となる科目があるので、これについては、授業科目一覧（時間割）の注意事項で確認すること。
博士	特に制限を設けない。ただし各専攻の論文指導科目については8単位を限度とする。	

4. 履修手続方法

(1) Web 履修登録について

指導教員の指導により履修科目を決め、履修科目登録手続期間に、UTAS（学務システム）で履修登録を行うこと。論文指導科目や必修科目も履修登録を行うこと。履修登録完了後、UTAS から履修科目控などの履修登録した科目がわかるものを出力し、指導教員に提出すること。

なお、UTokyo Account パスワード通知書を入手していない者は、教務課総合文化大学院チームで受け取ることができる。

Sセメスター・S1ターム・S2ターム及び通年の開講科目

・・・ 4月初旬～5月初旬の履修科目登録手続期間に登録

Aセメスター・S1ターム・S2ターム及び通年の開講科目

・・・ 10月初旬～10月下旬の履修科目登録手続期間に登録

集中講義 ・・・ 開講学期の履修科目登録手続期間に登録

集中講義も含め履修科目登録手続期間以外の登録、修正は一切受け付けられない。詳細は、UTAS の Web 上に掲載されている「UTAS 利用者マニュアル」を参照すること。

(2) 学部（後期課程）の授業科目の履修登録について

修士課程学生のみ学部（後期課程）の授業科目を履修できる。1・2年生対象の授業科目は履修できない。

博士後期課程学生は学部の授業科目は履修できないが、教職科目、資格取得等の場合については学部（後期課程）の科目につき履修可能とする。履修希望者は、メールまたは「履修科目届（学部科目履修用）」（用紙は総合文化大学院チームで受け取る）ことにより、履修科目登録手続期間内に必ず総合文化大学院チームへ申請すること。履修理由の欄に教職科目、〇〇資格取得のためと明記すること。詳細は総合文化大学院チームホームページで案内するので、確認のうえ手続を進めること。

(3) 他大学の授業科目の履修登録について

次ページの他大学大学院の授業科目の履修登録をする場合は、UTAS での登録はできないので、メールまたは「履修科目届（他大学科目履修用）」（用紙は総合文化大

学院チームで受け取ること)により、履修科目登録手続期間内^{注3}に必ず総合文化大学院チームへ申請すること。履修科目届には科目名の下に大学名を明記すること。指導教員の許可を得て、修士課程及び博士後期課程を通じて10単位(外国の大学の大学院において修得し、認定された単位数と合わせて15単位)を限度として修了単位に算入することができる。詳細は総合文化大学院チームホームページで案内するので、確認のうえ手続を進めること。

○お茶の水女子大学

履修可能専攻等：広域科学専攻相関基礎科学系

履修可能科目：お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科理学専攻
博士前期課程及び博士後期課程で開講している授業科目

○国際連合大学

履修可能専攻等：特に指定なし

履修可能科目：国際連合大学サステナビリティ高等研究所
修士課程及び博士後期課程で開講している授業科目

注3) 履修科目登録手続期間前に別途手続期限を設ける場合がある。総合文化大学院チームホームページを参照のこと。



<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/index.html> (右のQRコード)

休学等の手続

休学をする場合は、次のことについて、十分心得ておくこと。

1. 休学の手続

休学をする場合は、必ず指導教員と相談のうえ、手続を進めること。

教務課総合文化大学院チームで休学願の用紙の交付を受け（または総合文化大学院チームホームページより取得する）、必要事項を記入した後、指導教員の捺印と、専攻長・系長の捺印（所属する専攻等の事務室から指示を受けること）を受けてから、休学願及び必要書類（下表参照）を総合文化大学院チームへ提出すること。授業料未納・書類不備の場合は受理しない。

休学願の提出期限は、休学期間が開始する1ヶ月前とする。休学を延長する場合も休学期間が終了する1ヶ月前までに休学の再手続をすること。

なお、申請時の休学期間は最大1年間（ただし、病気による休学は年度毎に申請が必要）とする。

休学の理由	休学のために必要な書類
海外修学	休学願、修学計画書、入学許可証明書（写）または在学証明書（写） ※和訳又は英訳を必ず添付すること
海外への学術調査	休学願、調査・見学計画書（日程表含む）
経済的理由	休学願、理由書（書式自由、理由を詳細に400字程度で作成すること）
病気	休学願、医師の診断書
出産または育児	休学願、母子手帳（写）※（改姓をした場合は、旧姓・新姓の両方が分かる身分証明書も持参すること）
介護	休学願、医師の診断書
社会に貢献する活動	休学願、計画書（書式自由、詳細に書くこと）
一時帰国	休学願、理由書（書式自由、詳細に書くこと）

※出産前の場合は、母子手帳の表紙の写、出産後は表紙に加えて出生届出済証明のページの写も提出すること。また、男性が育児を理由に休学する場合は、子と同世帯と分かる書類も添付すること。

※総合文化大学院チームホームページ (<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/procedures/index.html>) (QRコード) に必要書類及び記入上の注意を掲載しているので、参照すること。



2. 休学期間・修業年限・在学年限（大学院学則第29条・第2条第5項・第27条参照）

休学期間として認められる期間は2ヶ月以上で、修士課程においては2年、博士後期課程においては3年を超えることはできない。

休学した期間は、修業年限（修士：2年・博士：3年）及び在学年限（修士：3年・博士：5年）には算入されないので注意すること。

また、学期途中までの休学申請を希望する場合、授業料の取扱いについて事前に必ず総合文化大学院チームに問い合わせること。

3. 復学

休学期間中に休学の事由が解消された場合は、総合文化大学院チームで復学願の用紙の交付を受け（または総合文化大学院チームホームページより取得する）、必要事項を記入した後、指導教員の捺印と、専攻長・系長の捺印（所属する専攻等の事務室から指示を受けること）を受けてから、総合文化大学院チームへ提出すること。

復学願の提出期限は、復学する1ヶ月前とする。

また、休学期間が終了し復学する場合も、必ず復学願を提出すること。なお、休学期間が終了し、復学願等を提出しなかった場合は、次学期（休学が終了した月の翌月）以降も在学することとして扱い、次学期の授業料が発生するので、必ず復学願等を提出すること。

休学の理由が病気であった場合は、復学願の他に、医師の診断書を添付すること。

※総合文化大学院チームホームページ (<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/procedures/index.html>) (QRコード) に必要書類及び記入上の注意を掲載しているので、参照すること。



4. 授業料

休学する者は、原則としてその期間の授業料は免除される。休学する場合は、提出期限内に上記1. の手続きをすること。なお、学期の途中から休学する場合はこの限りではないので、早めに総合文化大学院チームに問い合わせること。

手続きに遅れた場合は、前期（4月～9月）分あるいは後期（10月～3月）分の授業料を納入しなければならないので注意すること。

復学した場合は、復学した月から当該学期末までの授業料を、復学した月内に納入しなければならない。

なお、すでに納入した授業料については、返還しない。

5. 学位論文申請

休学期間中は、学位論文は提出できないので、注意すること。

(1) 海外渡航をする場合の手続

海外渡航をする場合、あるいは留学生が一時帰国をする場合は、総合文化大学院生ホームページの「海外渡航」(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/procedures/goingabroad/index.html>) (右の QR コード) を参照し、渡航予定日の1ヶ月前までに、海外渡航届提出フォームより登録すること。

2ヶ月以上の海外渡航を予定している場合は、海外渡航届提出フォームとは別に、学籍の手続きが必要となる。以下を確認し、手続き期限までに、総合文化大学院チームに必要書類を提出すること。また、P.14「学生の海外渡航(留学・学術調査等)に伴う安全情報について」を参考にし、安全対策に対する意識を高めておくこと。



また、海外に3ヶ月以上滞在する日本国籍を持つ者は、最寄りの在外日本国大使館あるいは総領事館(在外公館)に在留届を必ず提出すること。

1. 休学して海外へ渡航

2ヶ月以上、海外の教育・研究施設等において修学する場合、あるいは海外において調査・見学を必要とする場合(P.11「休学等の手続」を参照すること)。

休学して、外国の大学の大学院において専攻分野に関する授業科目を履修し単位を修得した場合、修士課程及び博士後期課程を通じて、15単位(下記3.及び次頁(2)で認定した単位、国内の他大学院において修得し、認定した単位を含む)を超えない範囲で本研究科において相当する科目及び単位を修得したものと認定することができる(平成25年4月1日より前に休学した分は除く)。ただし、原則として、休学の理由は海外修学のみとする。希望者は、休学期間終了後に総合文化大学院チームで必要な手続きをとること。単位の認定は、申請内容を専攻等で審査のうえ、研究科教育会議で決定する。

2. 在学身分のまま学術調査等のため海外へ渡航

2ヶ月以上、海外へ渡航して学術調査等を行う場合、開始予定日の2ヶ月前までに手続きをすること。

期間は、おおむね修業年限の2分の1(修士課程においては1年、博士後期課程においては1年半)を超えないものとする。在学身分のままであるため、海外渡航中でも授業料は納めなければならない。

2021年度Aセメスターから、渡航中に本学の(オンラインで開講されている)授業科目を履修し、単位を修得することが可能となった。なお、渡航先の大学等で修得した単位の認定は行わない。

3. 海外留学(大学院学則第28条参照)

海外の大学等に留学する場合、開始予定日の2ヶ月前までに手続きをすること。期間は、おおむね1年とする。在学身分のままであるため、留学期間中でも授業料は納めなければならない。

なお、留学して、外国の大学の大学院において専攻分野に関する授業科目を履修し単位を修得した場合、修士課程及び博士後期課程を通じて、15単位(上記1.及び次頁(2)で認定した単位、国内の他大学院において修得し、認定した単位を含む)を超えない範囲で本研究科において相当する科目及び単位を修得したものと認定することができる。希望者は、留学期間終了後に総合文化大学院チームで必要な手続きをとること。単位の認定は、申請内容を専攻等で審査のうえ、研究科教育会議で決定する。

2021年度Aセメスターから、留学中に本学の(オンラインで開講されている)授業科目を履修し、単位を修得することが可能となった。

4. 研究指導の委託による海外への渡航(大学院学則第12条参照)

研究指導の委託により海外へ渡航をする場合、開始予定日の2ヶ月前までに手続きをすること。

期間は、1年を超えないものとする。ただし、博士後期課程においてはさらに1年以内に限り延長することができる。在学身分のままであるため、海外渡航中でも授業料は納めなければならない。

なお、2021年度Aセメスターから、渡航中に本学の(オンラインで開講されている)授業科目を履修し、単位を修得することが可能となった。

5. 日本学術振興会特別研究員の海外への渡航

博士後期課程に在学したまま日本学術振興会特別研究員(DC1、DC2)に採用された者が28日以上海外へ渡航する場合。

原則として、研究指導の委託又は研究遂行による場合しか認められない。期間は、採用期間の2/3となっている。ただし、研究指導の委託による渡航期間は、通算渡航期間からは除外する。

日本学術振興会には、渡航1ヶ月前までに【学振マイページ】にて必要事項を連絡すること。また、帰国日から1ヶ月以内に学振の所定様式《海外渡航届》と《海外渡航報告書》をそれぞれ作成すること。日本学術振興会には所属機関から電子メールで提出することが求められているため、作成した所定様式(wordファイル、docx形式で保存していること)は、総合文化大学院チームまで電子メールにて提出すること。メールの件名は「学振 DC1_氏名_海外渡航届・報告書の提出依頼(帰国日:yyyymmdd)」

なお、2021年度Aセメスターから、渡航中に本学の(オンラインで開講されている)授業科目を履修し、単位を修得することが可能となった。

2ヶ月以上の渡航時の申請に必要な書類

休学	修学	: 休学願、修学計画書、入学許可証明書または在学証明書
	調査・見学	: 休学願、調査・見学計画書(日程表含む)
在学身分のまま	留学	: 留学許可願、入学許可証明書または在学証明書
	調査・見学	: 海外渡航申請書(在学身分のまま)
日本学術振興会特別研究員採用者の海外渡航	研究指導	【渡航前】研究指導委託申請書、《学振マイページ》での手続 【帰国後】《海外渡航届》《海外渡航報告書》
	研究遂行	【渡航前】海外渡航申請書(在学身分のまま)、《学振マイページ》での手続 【帰国後】《海外渡航届》《海外渡航報告書》
学振の様式は《》		

※渡航に際しては、安全確保のため、以下のホームページ「GO Global」

(<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/index.html>) (QRコード1)を事前に熟読すること。

併せて、以下のホームページ「海外渡航者向け危機管理サービス(OSSMA)について」(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/procedures/goingabroad/ossma.html>) (QRコード2)も参照すること。

QRコード1



QRコード2



学生の海外渡航(留学・学術調査等)に伴う安全情報について

公的機関による主な安全情報

1. 外務省関係

外務省ホームページの「海外渡航・滞在」の「海外安全対策」から「海外安全ホームページ」(<https://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>) (QRコード3)で国別の安全情報・海外危険情報を閲覧できる。

併せて、外務省からの最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール、緊急連絡などを受け取れるよう、事前に必ず外務省が実施している渡航登録サービス(「たびレジ」又は「在留届」)(<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html>) (QRコード4)に登録すること。

QRコード3



QRコード4



2. 厚生労働省関係

成田空港検疫所ホームページ(<https://www.forth.go.jp/keneki/narita/index.html>) (QRコード5)により、海外感染症情報等を提供。

QRコード5



(2) 外国の大学院が行う通信教育における授業科目を日本国内で履修し単位を修得した場合

外国の大学の大学院が行う通信教育において専攻分野に関する授業科目を履修し単位を修得した場合、修士課程及び博士後期課程を通じて、15単位(前頁1.及び3.で認定した単位、国内の他大学院において修得し、認定した単位を含む)を超えない範囲で本研究科において相当する科目及び単位を修得したものと認定することができる。希望者は、総合文化大学院チームで必要な手続きをとること。単位の認定は、申請内容を専攻等で審査のうえ、研究科教育会議で決定する。

修士学位論文提出要領

1. 修士学位論文提出資格

2025年3月末日までに、本研究科で定めた修業年限以上在学し、所属専攻・系の授業科目16単位以上を含む30単位以上を履修して修得する見込みの者。

※プログラム所属者は、それぞれの修了要件を確認すること。

2. 学位論文題目届の提出

(1) 提出期間

専攻・系	学位論文題目届提出期間
言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学	2024年10月30日(水)～11月6日(水)
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 関連基礎科学系	2024年12月2日(月)～12月9日(月)

(2) 提出場所

教務課総合文化大学院チーム窓口

また、題目届の提出期間内に学務システム UTAS に論文題目を登録すること。

(3) 受付時間

10:00～12:30、13:30～16:00(時間厳守) ※不備がある場合は、受理しない。

(4) 学位論文題目届は、所定の用紙に指導教員の承認の押印を受けて提出すること。

押印がない場合は、指導教員から題目届を確認し、提出を許可する旨の承諾メールを題目届と一緒に提出すること。

(5) 学位記の氏名は、この題目届の文字を用いるので、原則として戸籍簿等のおりに楷書で正確に記入すること。ただし、外国人学生(漢字を氏名に使用しない者)については、ローマン・アルファベットとする。論文本体の表紙、論文要旨、学位論文提出届等の学位論文申請手続きに関する全ての書類について、氏名の表記を統一させること。

※旧姓使用等については、総合文化大学院チーム窓口にて確認すること。

(6) 論文題目について、題目が日本語の場合はその英語訳を()書きで必ず書き添えること。

また題目が英文の場合は活字体で記入し、その日本語訳を()書きで必ず書き添えること。

(7) 「生年月日」と「学位記に記載する生年月日の年号表記」(和暦/西暦)を統一すること。

3. 論文及び論文要旨の提出

(1) 提出期間

専攻・系	学位論文提出期間
言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学	2024年12月4日(水)～12月11日(水)
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 関連基礎科学系	2025年1月8日(水)～1月16日(木)

(2) 提出場所

教務課総合文化大学院チーム【窓口】

ただし、提出期間最終日は下記のとおりとする。

専攻・系	学位論文提出期間最終日	提出場所
言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学	2024年12月11日(水)	18号館4階 コラボレーションルーム4(予定)
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 関連基礎科学系	2025年1月16日(木)	15-101講義室 (予定)

(3) 受付時間

10:00～12:30、13:30～16:00(時間厳守)

※受付時間を過ぎたもの、書類等が不備なものについては、特段の理由がない限り受理しない。

(注) ここで言う「特段の理由」とは、不慮の事故や災害、法律で指定された感染症等の急な発症など、通常予測不可能であり、かつ本人に責を帰すべき事由のいっさい存在しない場合に限られる。プリンターの故障や不具合、通常予想できる範囲の交通機関の遅れ、重篤でない病気などは該当しない。

なお、「特段の理由」に該当すると思われる場合は、その事実を証明する文書を添付して指導教員に申し出ること。

(4) 指導教員の承認を受けてから提出すること。

(5) 提出書類等

ア) 学位論文提出届

※所定の用紙は、総合文化大学院チームホームページ上から入手できるので、論文題目(英語訳も必ず記入すること)はパソコンで入力し、印刷のうえ以下の書類を添えて提出すること。(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/thesis/master/index.html>) (右のQRコード)



イ) 論文 3部

ウ) 論文要旨 3部

※イ)、ウ) について、専攻・系等より別途追加提出の指示がある場合は必ずその指示に従うこと。

4. 論文及び論文要旨作成要領

(1) 言語情報科学専攻、超域文化科学専攻、地域文化研究専攻、国際社会科学専攻

①論文

ア) 原則としてA4判とし、日本語及び欧文の場合は、パソコン等を使用し印刷したもの、中国語等の場合は、原稿用紙等に清書又はパソコン等を使用し印刷したものを、仮製本以上(バインダー綴不可)の装丁にすること。

イ) 表紙については、以下の「論文の表紙の作成例」により、論文題目(論文題目が外国語の場合には()書きで日本語訳を必ずつけること)、専攻(分野)名、学生証番号及び氏名等を記載すること。

ウ) 分冊となる場合は、各分冊の表紙にそれぞれ論文と同様に論文題目(論文題目が外国語の場合には()書きで日本語訳を必ずつけること)、専攻(分野)名、学生証番号及び氏名等を記載すること。この場合、論文の背の部分の下部に分冊番号並びに氏名を付記すること。

②論文要旨

- ア) A 4判で、記載方法は論文に準ずるものとし、日本語及び中国語等の場合は4,000字以内、欧文等の場合は10枚以内を原則とし、図表等を用いる場合は、明瞭に印刷又は複写すること。ただし、各専攻において特別な指示がある場合は、その指示によること。
- イ) 表紙については、以下の「論文要旨の作成例」により、論文題目（論文題目が外国語の場合には（ ）書きで日本語訳を必ずつけること）、専攻（分野）名、学生証番号及び氏名等を記載すること。
- ウ) 論文とは別にして綴じること。

(2) 広域科学専攻

①論文

- ア) 原則としてA 4判とし、日本語及び欧文いずれの場合もパソコンを使用し印刷したものを、仮製本以上（バインダー綴不可）の装丁にすること。
- イ) 表紙については、以下の「論文の表紙の作成例」により、論文題目（論文題目が外国語の場合には（ ）書きで日本語訳を必ずつけること）、専攻・系名、学生証番号及び氏名等を記載すること。
- ウ) 分冊となる場合は、各分冊の表紙にそれぞれ論文と同様に論文題目（論文題目が外国語の場合には（ ）書きで日本語訳を必ずつけること）、専攻・系名、学生証番号及び氏名等を記載すること。この場合、論文の背の部分の下部に分冊番号並びに氏名を付記すること。

②論文要旨

- ア) A 4判で、記載方法は論文に準ずるものとし、日本文で図表を含めて4,000字以内とする。図表及び化学記号等を用いる場合は、明瞭に印刷又は複写すること。ただし、専攻・系において特別な指示がある場合は、その指示によること。
- イ) 表紙については、以下の「論文要旨の作成例」により、論文題目（論文題目が外国語の場合には（ ）書きで日本語訳を必ずつけること）、専攻・系名、学生証番号及び氏名等を記載すること。
- ウ) 論文とは別にして綴じること。

5. その他

- 授業料未納の者は、修了することはできないので注意すること。
- **所定の用紙**は、**2024年10月2日（水）以降** 総合文化大学院チームホームページ上に掲載及び教務課総合文化大学院チーム窓口で配付するので、**学位論文題目届提出期間の前に入手し、余裕をもって準備すること。**
- 学位記の氏名について
学位記の氏名は、学位論文題目届に記入した氏名をもとに作成するため、戸籍簿等の記載のとおり楷書で記入すること。漢字圏以外の国籍をもつ外国人学生は、ローマン・アルファベット表記となる。なお、旧姓の表記を希望する場合や外国人学生（日本国籍を持つ多重国籍者を含む）で氏名の表記について特段の事情がある場合は、規則上の制限があるので個別に総合文化大学院チームの窓口へ相談すること。
外国人学生には、学位記のほかに「学位記の英文による証明状」を発行する。これに表記する氏名は、学位論文題目届に記入した英字（ローマン・アルファベット）表記による氏名をもとに作成する。スペルや姓・名・ミドルネームの順番等も記入したとおりの氏名で作成するため、特に、パスポート等に記載されている氏名と同じ表記を希望する場合は、留意すること。ただし、氏名は全て大文字で表記される。
英字表記による氏名を学位論文題目届に記入する際は、パソコンで入力すること。

「論文の表紙の作成例」

修 士 学 位 論 文

○○○○○○○○○○○○○○○○
(外国語の場合は, 日本語訳)

○○○年度
○○○○○専攻
○○○○○
○○○○○

← 論文題目を記入

← 提出年度
 ← 専攻 (分野) ・系名
 ← 学生証番号
 ← 氏 名

「論文要旨の作成例」

論 文 要 旨

○○○○○○○○○○○○○○○○
(外国語の場合は, 日本語訳)

○○○○○専攻
○○○○○
○○○○○

.....

← 論文題目

← 専攻 (分野) ・系名
 ← 学生証番号
 ← 氏 名

← 下半分から要旨本文を記入する。

博士学位論文提出要領（課程博士用）

1. 論文提出資格

- (1) 博士後期課程に2年以上3年未満在学し、修了予定月の末日までに本研究科で定めた修業年限以上在学し、修了に必要な所要科目及び単位を修得見込みの者で、論文提出日までに授業科目10単位以上を修得している者。
- (2) 博士後期課程に3年以上在学している者で、論文提出日までに本研究科で定めた修了に必要な所要科目及び単位を修得している者。
- (3) 博士後期課程に3年以上在学し、教育課程を修了したのみで退学し、退学後3年以内の者（本学学位規則第4条第2項による）。

2. 学位論文題目届の提出

■提出期間

上記1. 論文提出資格（1）、（2）の者のうち、2025年3月24日付けの学位授与を希望する者は、下表の期間に提出すること。それ以外の者及び論文提出資格（3）の者は、学位論文と併せて提出すること。

専攻・系	提出期間
言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学	2024年10月11日（金）～10月18日（金）
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 相関基礎科学系	2024年11月8日（金）～11月14日（木）

■留意事項

- 学位論文題目届は、所定の用紙（総合文化大学院チームホームページよりダウンロード可）に指導教員の承認の押印を受けて提出すること。

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/thesis/doctor/index.html>（右のQRコード）



- 学位記の氏名は、この題目届に記入した氏名を用いるので、**楷書**で正確に記入すること。ただし、外国人学生（漢字を氏名に使用しない者）については、ローマン・アルファベットとする。また、論文、論文の内容の要旨、履歴書及び論文目録に記載する氏名は、この題目届に記入した氏名と完全に一致させること（旧字体などパソコンで入力できないものは事前に総合文化大学院チームへ相談すること）。学位記の氏名の表記についての詳細は、下記5. 参照。
- 論文題目について、題目が日本語の場合はその英語訳を（ ）書きで必ず書き添えること。また題目が英文の場合は活字体で記入し、その日本語訳を（ ）書きで必ず書き添えること。

■提出場所 教務課総合文化大学院チーム窓口

■受付時間 10:00～12:30/13:30～16:00（時間厳守）

3. 論文、論文の内容の要旨及び添付書類の提出

■提出方法・期間

上記1. 論文提出資格（1）、（2）の者のうち、2025年3月24日付けの学位授与を希望する者は、下表の期間に提出すること。（2）でそれを希望しない者及び論文提出資格（3）の者は、随時提出することができる。ただし、論文提出資格（1）の者が下表の期間までに提出しない場合、学位授与日は本研究科で定めた修業年限を満たした月の翌月以降となる。

専攻・系	提出期間
言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学	2024年11月19日(火)～11月29日(金)
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 関連基礎科学系	2024年12月2日(月)～12月9日(月)

※ 必ず指導教員の承認を受けてから提出すること。

※ 論文は在学中の者のみ提出できる。休学中の者は提出できないので、事前に復学手続を行うこと。

■提出場所 教務課総合文化大学院チーム窓口

ただし、広域科学専攻の学位論文提出期間最終日は下記のとおりとする。

専攻・系	学位論文提出期間最終日	提出場所
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 関連基礎科学系	2024年12月9日(月)	15-101講義室(予定)

■受付時間 10:00～12:30/13:30～16:00 (時間厳守)

受付時間を過ぎたもの、書類等が不備なものについては、特段の理由がない限り受理しない。

(注) ここで言う「特段の理由」とは、不慮の事故や災害、法律で指定された感染症等の急な発症など、通常予測不可能であり、かつ本人に責を帰すべき事由のいっさい存在しない場合に限られる。コンピュータ等の不具合や通信障害、通常予想できる範囲の交通機関の遅れ、重篤でない病気などは該当しない。なお、「特段の理由」に該当すると思われる場合は、その事実を証明する文書を添付して指導教員に申し出ること。

■提出書類

- | | | |
|-------------|----------------|-------------------|
| ア) 学位論文提出届 | 1部 | … 所定の用紙 |
| イ) 論文 | 5部 | … 原則としてA4判 |
| ウ) 論文の内容の要旨 | 5部 | … A4判 |
| エ) 履歴書 | 7部(署名したもの2部含む) | … 所定の用紙 |
| オ) 論文目録 | 7部(署名したもの2部含む) | … 所定の用紙 |
| カ) 同意承諾書 | 6部 | … 共同研究者又は共著者がある場合 |

※カ) については、**原本の複写可。ただし、その場合の原本は、共著者または学位申請者が学位取得後10年間保管のこと。**

ただし、上記1. 論文提出資格(3)の者は、上記書類の他に学位論文題目届も提出すること。また、論文提出資格(1)、(2)の者で、すでに提出している学位論文題目届の論文題目に変更がある場合は、論文提出の際にその旨申し出ること(学位論文題目届の再提出は不要)。

なお、ア) 学位論文提出届、エ) 履歴書及びオ) 論文目録については、所定の用紙が総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/thesis/doctor/index.html>) (QRコード) からダウンロードできる。



■論文及び論文の内容の要旨作成要領

○論文

- ア) 日本語及び欧文の場合は、パソコン等を使用し印刷したもの、中国語等の場合は、原稿用紙等に清書又はパソコン等を使用し印刷したものを、仮製本以上(バインダー綴不可、背表紙が糊付けされたもの)の装丁にすること。

イ) 分冊となる場合は、論文の背の部分の下部に分冊番号（「1/2」「2/2」など）を付記すること。

○論文の内容の要旨

ア) 日本文又は英文で記入し、縦長・横組（A4タテ、横書き）とする。

イ) パソコン等を使用し、10ポイント程度の活字で印刷したものとする。ただし、複雑な数式等を含む要旨の場合は、この限りではない。

ウ) 1ページ目の上半分に標題「論文の内容の要旨」と論文題目及び氏名を記入し、下半分から内容の要旨を記載すること。

エ) 日本文の場合は4,000字以内、英文の場合は2,000語以内とし、図表、化学記号等を用いる場合は、明瞭に印刷又は複写し、全体で4ページ以内となるように作成すること。

4. 学位授与後の提出物等

提出方法等の詳細は、「学位申請者（課程博士）のための手引き」の「学位取得後の提出物について」を参照すること。

ア) 博士論文の電子データ

博士論文の提出については、下記「博士論文の公表方法について」を確認すること。

イ) 「論文の内容の要旨」・・・・・・2部

ウ) 「論文の内容の要旨」の電子データ

5. その他

○授業料未納の者は、修了することはできないので、注意すること。

○「学位申請者（課程博士）のための手引き」の配付時期・方法について

「**学位申請者（課程博士）のための手引き**（論文の表紙等の作成例、履歴書、論文目録等の記入例、学位取得後の提出物及び所定の用紙）」は、総合文化大学院チームホームページ上に掲載及び教務課総合文化大学院チームにて配付するので、学位論文題目届提出期間の前に入手し、**余裕をもって準備すること。**

○学位記の氏名について

学位記の氏名は、学位論文題目届に記入した氏名をもとに作成するため、戸籍簿等の記載のとおり楷書で記入すること。漢字圏以外の国籍をもつ外国人学生は、ローマン・アルファベット表記となる。なお、旧姓の表記を希望する場合や外国人学生（日本国籍を持つ多重国籍者を含む）で氏名の表記について特段の事情がある場合は、規則上の制限があるので個別に総合文化大学院チームの窓口へ相談すること。

外国人学生には、学位記のほかに「学位記の英文による証明状」を発行する。これに表記する氏名は、学位論文題目届に記入した英字（ローマン・アルファベット）表記による氏名をもとに作成する。スペルや姓・名・ミドルネームの順番等も記入したとおりの氏名で作成するため、特に、パスポート等に記載されている氏名と同じ表記を希望する場合は、留意すること。ただし、氏名は全て大文字で表記される。

英字表記による氏名を学位論文題目届に記入する際は、パソコンで入力すること。

《提出書類作成上の注意》

○すべての書類で氏名の表記（スペースの有無も含む）を統一すること。

○すべての書類で題目の表記を統一すること。（記号、スペース、和文英文併記か否か等）

○論文目録、履歴書の複写は署名した原本をコピーすること。

○本要領、及び「学位申請者（課程博士）のための手引き」をよく読み、自身でもよく確認すること。

博士論文の公表方法について

学位規則の一部を改正する省令（平成25年文部科学省令第5号）が平成25年4月1日から施行され、学位取得者の博士論文の全文の公表は、学位を取得した大学の協力を得て、インターネットの利用により公表することに改正されました。

東京大学では、法令改正に伴うインターネット公表については、大学の研究成果を電子的な形態により学内外に公開することを目的とした「東京大学学術機関リポジトリ」に登録することにより実施いたします。

（※東京大学学術機関リポジトリの概要については、別紙参照。）

この機関リポジトリに登録するためには、主に次の2点を用意する必要があります。

- 博士論文の全文（最終版）に関する電子データ（PDFファイル）
- 機関リポジトリに登録するための許諾書

（※PDFファイルの作成及び東京大学学術機関リポジトリへの提供論文利用許諾要件については、別紙参照。）

許諾書の提出にあたっては、利用許諾要件を了解していることが前提になるなど、一定の条件がありますので、関係書類については、あらかじめご確認くださるようお願いいたします。

※なお、上記のほか、本学が認める「やむを得ない事由」により機関リポジトリに博士論文の全文を公表できない（要約を公表する）場合の電子データ（PDFファイル）の提出方法、あるいは、従来から実施している国立国会図書館等への論文の納付に関する対応などについては、課程博士、論文博士の別及びインターネット公表の方法の別などにより、学位取得者が提出しなければならない書類等が異なることとなりますので、関係書類を十分にご確認のうえ、必要な書類等を提出くださるようお願いいたします。

学問と知の倫理について

学問研究は、既成の知識や定説を踏まえながら、自律的な努力を積み重ね、新たな知見や認識、情報を産み出し、そのことによって、科学・技術の進歩と文化の創造に寄与することを目的とするものである。そこでは、研究対象に対する真摯で公平な態度が求められるとともに、従来の、そして他人の研究成果に対する十分な敬意が払われなくてはならない。東京大学大学院総合文化研究科において学問と知の探求に携わる者は、自らの営為に独自性の誇りをもつとともに、謙虚で誠実であらねばならず、創造の真の意味に反する、盗用、剽窃などの行為は、決して許されるべきではない。学問研究には厳粛な倫理が求められることを、教育研究の場においてこそ、ともに強く心に銘記したい。

以上の倫理を遵守する教育精神にもとづき、総合文化研究科では次の申合せをする。

試験等における不正行為、および盗用、剽窃、データの捏造など論文等の作成における学問的倫理に反する行為があった場合、研究科はその学生に対し、当該単位を不合格にするだけでなく、教育会議の議を経て研究科長の命により、それまで取得した単位の一部またはすべてを取消す措置を採ることができる。また悪質と判断された者は、教育会議の議を経て「東京大学学生懲戒処分規程」に基づく処分対象としうる。なお研究科がこれらの措置を採るに際して、学生が不当な不利益を被らないよう、周到な調査を行い、慎重な判断を下すべきことは言うまでもない。

平成22年10月1日 総合文化研究科

附則 この申合せは平成22年10月1日より施行する。

授業科目一覧

授業内容は、UTAS シラバスを参照してください。

※注意

本紙掲載内容は、4月5日現在の情報で変更の可能性があります。

必ず大学院 HP の「時間割変更（曜限・教室変更など）」「集中講義」の各ページと UTAS や UTOL で最新の授業情報を確認してください。

UTAS

<https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/>



大学院 HP

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/classes/index.html>



2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

言語情報科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M200-0010S	31D200-0010S	一般言語理論Ⅰ	渡邊 淳也	2	S	水4	8-317	
31M200-0020A	31D200-0020A	一般言語理論Ⅱ	稲葉 治朗	2	A			
31M200-0051S	31D200-0051S	日本語解析Ⅰ	矢田 勉	2	S	火4	14-609B	
31M200-0051A	31D200-0051A	日本語解析Ⅰ	矢田 勉	2	A			
31M200-0111S	31D200-0111S	言語科学基礎理論演習Ⅰ	遠藤 智子	2	S	火3	8-210	
31M200-0111A	31D200-0111A	言語科学基礎理論演習Ⅰ	遠藤 智子	2	A			
31M200-0120S	31D200-0120S	言語科学基礎理論演習Ⅱ	小野 秀樹	2	S	金3	8-207	
31M200-0120A	31D200-0120A	言語科学基礎理論演習Ⅱ	小野 秀樹	2	A			
31M200-0141S	31D200-0141S	言語科学基礎理論演習Ⅳ	三浦 あゆみ	2	S	火2	1-120	
31M200-0150S	31D200-0150S	言語科学基礎理論演習Ⅴ	田中 伸一	2	S	金4	8-324	
31M200-0201S	31D200-0201S	言語科学基礎論Ⅰ	稲葉 治朗	2	S	火4	8-112	学部合併
31M200-0211A	31D200-0211A	言語科学基礎論Ⅱ	平山 真奈美	2	A			学部合併
31M200-0221S	31D200-0221S	言語科学基礎論Ⅲ	坪井 栄治郎	2	S	木2	10-205	学部合併
31M200-0231A	31D200-0231A	言語科学基礎論Ⅳ	森 芳樹	2	A			学部合併
31M200-0241A	31D200-0241A	言語科学基礎概論Ⅰ	小田 博宗	1	A2			学部合併
31M200-0251S	31D200-0251S	言語科学基礎概論Ⅱ	矢田部 修一	1	S1	月3	8-207	学部合併
31M200-0261S	31D200-0261S	言語科学基礎概論Ⅲ	田中 伸一	1	S1	金2	8-112	学部合併
31M200-0271A	31D200-0271A	言語科学基礎概論Ⅳ	川崎 義史	1	A2			学部合併
31M200-0310S	31D200-0310S	言語情報処理Ⅰ	大関 洋平	2	S	木2	18-メディア ラボ2	
31M200-0320A	31D200-0320A	言語情報処理Ⅱ	大関 洋平	2	A			
31M200-0331A	31D200-0331A	言語情報解析Ⅰ	広瀬 友紀	2	A			学部合併
31M200-0410S	31D200-0410S	言語情報解析演習Ⅰ	矢田部 修一	2	S	金4	11-1105	
31M200-0410A	31D200-0410A	言語情報解析演習Ⅰ	矢田部 修一	2	A			
31M200-0420S	31D200-0420S	言語情報解析演習Ⅱ	林 克彦	2	S	月3	18-言語情 報解析室	
31M200-0420A	31D200-0420A	言語情報解析演習Ⅱ	林 克彦	2	A			
31M200-0430S	31D200-0430S	言語情報解析演習Ⅲ	小田 博宗	2	S	火2	8-207	
31M200-0430A	31D200-0430A	言語情報解析演習Ⅲ	小田 博宗	2	A			
31M200-0451S	31D200-0451S	言語情報解析実験実習Ⅱ	川崎 義史	2	S	水3	18-メディア ラボ2	
31M200-0610S	31D200-0610S	異文化コミュニケーション論Ⅰ	秦 邦生	2	S	金3	8-317	
31M200-0620A	31D200-0620A	異文化コミュニケーション論Ⅱ	松本 和子	2	A			
31M200-0631A	31D200-0631A	対照言語文化分析Ⅰ	ベティート,ジョシュア マイケル	2	A			
31M200-0700S	31D200-0700S	言語文化政策論Ⅱ	岩月 純一	2	S	火4	1-120	
31M200-0700A	31D200-0700A	言語文化政策論Ⅱ	岩月 純一	2	A			
31M200-0701S	31D200-0701S	言語文化政策論Ⅱ	吉川 雅之	2	S	月5	8-321	
31M200-0710A	31D200-0710A	国際コミュニケーション演習Ⅰ	竹峰 義和	2	A			
31M200-0720A	31D200-0720A	国際コミュニケーション演習Ⅱ	鳥山 祐介	2	A			学部合併
31M200-0721S	31D200-0721S	国際コミュニケーション演習Ⅱ	鳥山 祐介	2	S	木2	8-113	学部合併
31M200-0730A	31D200-0730A	国際コミュニケーション演習Ⅲ	山崎 彩	2	A			学部合併
31M200-0731S	31D200-0731S	国際コミュニケーション演習Ⅲ	山崎 彩	2	S	火2	8-320	学部合併
31M200-0740S	31D200-0740S	国際コミュニケーション実験実習Ⅰ	李 佳梁	2	S	火4	8-320	
31M200-0740A	31D200-0740A	国際コミュニケーション実験実習Ⅰ	李 佳梁	2	A			
31M200-0751S	31D200-0751S	国際コミュニケーション実験実習Ⅱ	松村 剛	2	S	月1	8-206	
31M200-0751A	31D200-0751A	国際コミュニケーション実験実習Ⅱ	松村 剛	2	A			

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

言語情報科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M200-0920S	31D200-0920S	言語態理論Ⅱ	田尻 芳樹	2	S	火4	10-203	
31M200-0920A	31D200-0920A	言語態理論Ⅱ	田尻 芳樹	2	A			
31M200-0930A	31D200-0930A	言語態分析Ⅰ	吉国 浩哉	2	A			学部合併
31M200-0941S	31D200-0941S	言語態分析Ⅱ	諏訪部 浩一	2	S	金5	英文辞書室	人文社会系合併
31M200-0941A	31D200-0941A	言語態分析Ⅱ	諏訪部 浩一	2	A	金5	英文辞書室	人文社会系合併
31M200-0950S	31D200-0950S	表現としての日本語Ⅰ	青山 英正	2	S	金3	1-153	
31M200-0950A	31D200-0950A	表現としての日本語Ⅰ	青山 英正	2	A			
31M200-0970A	31D200-0970A	テキスト受容論Ⅰ	小林 宜子	2	A			学部合併
31M200-0971S	31D200-0971S	テキスト受容論Ⅰ	石原 あえか	2	S	月2	21KOMCEE West K302	
31M200-1000S	31D200-1000S	メディア・コミュニケーション論Ⅱ	板津 木綿子	2	S	木2	福武ラーニング スタジオ3	学際情報学府合併
31M200-1000A	31D200-1000A	メディア・コミュニケーション論Ⅱ	板津 木綿子	2	A			学際情報学府合併
31M200-1010S	31D200-1010S	言語態分析演習Ⅰ	日向 太郎	2	S	月4	法文1号館114 教室	人文社会系合併
31M200-1010A	31D200-1010A	言語態分析演習Ⅰ	日向 太郎	2	A			人文社会系合併
31M200-1020S	31D200-1020S	言語態分析演習Ⅱ	逆井 聡人	2	S	木2	8-324	
31M200-1021S	31D200-1021S	言語態分析演習Ⅱ	郷原 佳以	2	S	火3	8-321	
31M200-1021A	31D200-1021A	言語態分析演習Ⅱ	郷原 佳以	2	A			
31M200-1030A	31D200-1030A	言語態分析演習Ⅲ	村上 克尚	2	A			
31M200-1040S	31D200-1040S	言語態分析演習Ⅳ	谷本 道昭	2	S	木2	8-210	
31M200-1040A	31D200-1040A	言語態分析演習Ⅳ	谷本 道昭	2	A			
31M200-1050S	31D200-1050S	言語態分析演習Ⅴ	大石 和欣	2	S	月4	8-324	
31M200-1060S	31D200-1060S	言語態基礎論Ⅰ	吉国 浩哉	2	S	水5	8-112	
31M200-1070S	31D200-1070S	言語態基礎論Ⅱ	村上 克尚	2	S	金4	14-706	
31M200-1080A	31D200-1080A	言語態基礎論Ⅲ	大石 和欣	2	A			
31M200-1090A	31D200-1090A	言語態基礎論Ⅳ	秦 邦生	2	A			
31M200-1260S	31D200-1260S	外国語としての日本語教育Ⅱ	宇佐美 洋	2	S	月2	8-207	
31M200-1320S	31D200-1320S	言語習得論演習Ⅱ	西村 義樹	2	S	火5	法文1号館314 教室	人文社会系合併
31M200-1320A	31D200-1320A	言語習得論演習Ⅱ	西村 義樹	2	A			人文社会系合併
31M200-1352S	31D200-1352S	言語習得論演習Ⅴ	ローランド, ダグラス	2	S	木3	8-321	
31M200-1352A	31D200-1352A	言語習得論演習Ⅴ	ローランド, ダグラス	2	A			
31M200-1400S	31D200-1400S	日韓言語生態論Ⅰ	河崎 啓剛	2	S	水2	8-322	学部・人文社会系合併
31M200-1401S	31D200-1401S	日韓言語生態論Ⅰ	月脚 達彦	2	S	金5	8-113	人文社会系合併
31M200-1401A	31D200-1401A	日韓言語生態論Ⅰ	月脚 達彦	2	A			学部・人文社会系合併
31M200-1411S	31D200-1411S	日韓言語生態論Ⅱ	三ツ井 崇	2	S	月5	8-205	学部・人文社会系合併
31M200-1411A	31D200-1411A	日韓言語生態論Ⅱ	三ツ井 崇	2	A			人文社会系合併
31M200-1430S	31D200-1430S	日韓コミュニケーション論Ⅱ	木宮 正史	2	S	火2	8-210	
	31D200-1511A	言語情報科学特別講義Ⅰ	カルティカ, ダイアナ	2	A			
31M200-1514S	31D200-1514S	言語情報科学特別講義Ⅰ	那須川 訓也	2	S	集中	18-メディア ラボ2	学部合併
31M200-1516A	31D200-1516A	言語情報科学特別講義Ⅰ	広瀬 友紀	2	A	集中		学部合併
31M200-1542S	31D200-1542S	言語情報科学特殊研究Ⅰ	本林 響子	2	S	月4	8-210	
31M200-1551A	31D200-1551A	言語情報科学特殊研究Ⅱ	松本 和子	2	A			学部合併
31M200-1554S	31D200-1554S	言語情報科学特殊研究Ⅱ	峯松 信明	2	S	水2		人文社会系合併
31M200-1554A	31D200-1554A	言語情報科学特殊研究Ⅱ	峯松 信明	2	A			人文社会系合併
31M200-1562S	31D200-1562S	言語情報科学特殊研究Ⅲ	広瀬 友紀	2	S	金5	8-315	

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

言語情報科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M200-1564A	31D200-1564A	言語情報科学特殊研究Ⅲ	広瀬 友紀	2	A			
31M200-1571A	31D200-1571A	言語情報科学特殊研究Ⅳ	ハウエン, アンドルー	2	A			
	31D200-1580S	言語情報科学特殊研究Ⅴ	村上 克尚	2	S			ジョブ型インターンシップ科目
	31D200-1581A	言語情報科学特殊研究Ⅴ	村上 克尚	2	A			ジョブ型インターンシップ科目
31M200-1610A	31D200-1610A	言語情報科学特殊演習Ⅰ	三ツ井 崇	2	A			
31M200-1620S	31D200-1620S	言語情報科学特殊演習Ⅱ	三ツ井 崇	2	S	月3	8-206	
31M200-1630A	31D200-1630A	言語情報科学特殊演習Ⅲ	カウフマン, イングリット	2	A			学部合併
31M200-1640S	31D200-1640S	言語情報科学特殊演習Ⅳ	ククリンスキ, ルーベン	2	S	金3	8-113	学部合併
31M200-1590S		言語情報科学演習Ⅰ	各教員	2	S			
31M200-1590A		言語情報科学演習Ⅰ	各教員	2	A			
31M200-1600S		言語情報科学演習Ⅱ	各教員	2	S			
31M200-1600A		言語情報科学演習Ⅱ	各教員	2	A			
	31D200-3010S	言語情報科学特別演習Ⅰ	各教員	2	S			
	31D200-3010A	言語情報科学特別演習Ⅰ	各教員	2	A			
	31D200-3020S	言語情報科学特別演習Ⅱ	各教員	2	S			
	31D200-3020A	言語情報科学特別演習Ⅱ	各教員	2	A			

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の論文指導科目「言語情報科学演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
3. 博士課程の論文指導科目「言語情報科学特別演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)- (部屋番号)を表す。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

超域文化科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							

【表象文化論コース】

31M210-0010S	31D210-0010S	文化創造論Ⅰ	清水 晶子	2	S	水4	18-メディア ラボ2	
31M210-0010A	31D210-0010A	文化創造論Ⅰ	清水 晶子	2	A			
31M210-0030S	31D210-0030S	文化制度論Ⅰ	朝倉 友海	2	S	金4	11-1107	
31M210-0030A	31D210-0030A	文化制度論Ⅰ	朝倉 友海	2	A			
31M210-0040A	31D210-0040A	文化制度論Ⅱ	森元 庸介	2	A			
31M210-0060S	31D210-0060S	文化クリティシズムⅡ	北田 暁大	2	S	水2	学際情報学府 本館7階第2演 習室	
31M210-0060A	31D210-0060A	文化クリティシズムⅡ	北田 暁大	2	A			
31M210-0070S	31D210-0070S	マルチメディア解析Ⅰ	カペル, マチュー	2	S	火3	8-323	
31M210-0070A	31D210-0070A	マルチメディア解析Ⅰ	カペル, マチュー	2	A			
31M210-0090S	31D210-0090S	伝統と創造Ⅰ	沖本 幸子	2	S	火4	10-207	
31M210-0090A	31D210-0090A	伝統と創造Ⅰ	沖本 幸子	2	A			
31M210-0120S	31D210-0120S	文化ダイナミクス演習Ⅱ	星野 太	2	S	水4	14-708	
31M210-0121A	31D210-0121A	文化ダイナミクス演習Ⅱ	竹峰 義和	2	A			
31M210-0240S	31D210-0240S	表象技術論Ⅱ	乗松 亨平	2	S	水5	8-323	
31M210-0240A	31D210-0240A	表象技術論Ⅱ	乗松 亨平	2	A			
31M210-0270S	31D210-0270S	アート・マネージメント論Ⅰ	針貝 真理子	2	S	火5	5-517	
31M210-0270A	31D210-0270A	アート・マネージメント論Ⅰ	針貝 真理子	2	A			
31M210-0290S	31D210-0290S	パフォーマンス・アーツ論Ⅰ	細馬 宏通	2	S	集中		
31M210-0310A	31D210-0310A	表象文化論演習Ⅰ	河合 祥一郎	2	A			
31M210-0320A	31D210-0320A	表象文化論演習Ⅱ	三輪 健太郎	2	A			
31M210-0321A	31D210-0321A	表象文化論演習Ⅱ	中島 隆博	2	A			
31M210-0331A	31D210-0331A	表象文化論実験実習Ⅰ	一條 麻美子	2	A			
31M210-0340S	31D210-0340S	表象文化論実験実習Ⅱ	桑田 光平	2	S	火5	8-323	
31M210-0341S	31D210-0341S	表象文化論実験実習Ⅱ	オデイ, ジョン	2	S	水3	8-320	
31M210-0350A	31D210-0350A	表象文化論実験実習Ⅲ	中井 悠	2	A			

【文化人類学コース】

31M210-4000A	31D210-4000A	文化構造論A	名和 克郎	1	A1			学部合併
31M210-4010A	31D210-4010A	文化構造論B	渡邊 日日	1	A1			学部合併
31M210-4020S	31D210-4020S	文化認識論A	箭内 匡	1	S1	木2	8-321	学部合併
31M210-4021S	31D210-4021S	文化認識論A	オオツキ, グラント ジュン	1	S1	金3	8-205	学部合併
31M210-4030A	31D210-4030A	文化認識論B	箭内 匡	1	A1			学部合併
31M210-4040A	31D210-4040A	民族社会論A	津田 浩司	1	A1			学部合併
31M210-4101S	31D210-4101S	社会構造論A	浜田 明範	1	S2	火3	8-113	学部合併
31M210-4110A	31D210-4110A	社会構造論B	中村 沙絵	1	A2			学部合併
31M210-4120A	31D210-4120A	社会現象論A	藏本 龍介	1	A1	水2		学部合併
31M210-4140S	31D210-4140S	民俗文化研究A	塚原 伸治	1	S1	火4	8-317	学部合併
31M210-4181S	31D210-4181S	文化人類学特論I-A	三浦 敦	1	S2	月2	8-320	学部合併
31M210-4190A	31D210-4190A	文化人類学特論I-B	吉田 航太	1	A2			学部合併
31M210-4200S	31D210-4200S	文化人類学特論II-A	箭内 匡	1	S2	木2	8-321	学部合併
31M210-4210S	31D210-4210S	文化人類学特論II-B	塚原 伸治	1	S2	火4	8-317	学部合併
31M210-4220A	31D210-4220A	文化人類学特論III	俵木 悟	2	A			学部合併
31M210-4221A	31D210-4221A	文化人類学特論III	門田 岳久	2	A			学部合併

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

超域文化科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M210-4230S	31D210-4230S	文化人類学特論Ⅳ	名和 克郎	2	S	水2	東文研304	学際情報学府合併
31M210-4231S	31D210-4231S	文化人類学特論Ⅳ	清水 展	2	S	集中		学部合併
31M210-4300A	31D210-4300A	文化人類学演習Ⅰ-A	オオツキ, グラント ジュン	1	A1			学部合併
31M210-4302S	31D210-4302S	文化人類学演習Ⅰ-A	津田 浩司	1	S2	火2	5-517	学部合併
31M210-4301S	31D210-4301S	文化人類学演習Ⅰ-A	藏本 龍介	1	S1	水2	8-317	学部合併
31M210-4321A	31D210-4321A	文化人類学演習Ⅱ-A	浜田 明範	1	A1	火3		学部合併
31M210-4340S	31D210-4340S	文化人類学演習Ⅲ-A	太田 光海	1	S2	集中		学部合併
31M210-4360S	31D210-4360S	文化人類学演習Ⅳ	後藤 はる美	2	S	月3	8-209	学部合併
31M210-0580S	31D210-0580S	文化人類学実験実習Ⅰ	渡邊 日日	2	S			
31M210-0581A	31D210-0581A	文化人類学実験実習Ⅰ	渡邊 日日	2	A			
31M210-0590S	31D210-0590S	文化人類学実験実習Ⅱ	渡邊 日日	2	S1			
31M210-0591S	31D210-0591S	文化人類学実験実習Ⅱ	渡邊 日日	2	S2			
31M210-0600A	31D210-0600A	文化人類学実験実習Ⅲ	渡邊 日日	2	A1			
31M210-0601A	31D210-0601A	文化人類学実験実習Ⅲ	渡邊 日日	2	A2			
31M210-4400A	31D210-4400A	比較民族誌演習A	渡邊 日日	1	A2			学部合併
31M210-4410A	31D210-4410A	比較民族誌演習B	渡邊 日日	1	A2			学部合併
31M210-4500S		文化人類学特別演習Ⅰ	各教員	2	S	水4	1-162	
	31D210-4500S	文化人類学特別演習Ⅰ	各教員	2	S	水5	1-162	
31M210-4501A		文化人類学特別演習Ⅰ	各教員	2	A	水4		
	31D210-4501A	文化人類学特別演習Ⅰ	各教員	2	A	水5		
	31D210-4510S	文化人類学特別演習Ⅱ	各教員	2	S	月5	14-407	
	31D210-4511A	文化人類学特別演習Ⅱ	各教員	2	A	月5	14-407	
31M210-4520A	31D210-4520A	文化人類学特別演習Ⅲ	定松 文	2	A			
31M210-4530A	31D210-4530A	文化人類学特別演習Ⅳ-A	宮地 隆廣	1	A1			学部合併
31M210-4540A	31D210-4540A	文化人類学特別演習Ⅳ-B	宮地 隆廣	1	A2			学部合併
31M210-1222A	31D210-1222A	超域文化科学特別講義Ⅱ	森山 工	2	A	金5		

【比較文学比較文化コース】

31M210-0710S	31D210-0710S	多元文化構造論Ⅰ	前島 志保	2	S	水2	8-319	
31M210-0730S	31D210-0730S	多元文化協力論Ⅰ	佐藤 光	2	S	火3	8-319	
31M210-0730A	31D210-0730A	多元文化協力論Ⅰ	佐藤 光	2	A			
31M210-0750S	31D210-0750S	民俗社会論Ⅰ	渡辺 美季	2	S	火2	14-605	
31M210-0750A	31D210-0750A	民俗社会論Ⅰ	渡辺 美季	2	A			
31M210-0760S	31D210-0760S	民俗社会論Ⅱ	及川 茜	2	S	金3	1-155	
31M210-0760A	31D210-0760A	民俗社会論Ⅱ	及川 茜	2	A			
31M210-0770A	31D210-0770A	神話と文化Ⅰ	徳盛 誠	2	A			
31M210-0800S	31D210-0800S	比較モダニティ論Ⅱ	佐々木 悠介	2	S	月4	12-1233	
31M210-0800A	31D210-0800A	比較モダニティ論Ⅱ	佐々木 悠介	2	A			
31M210-0810S	31D210-0810S	基層文化形成論Ⅰ	田村 隆	2	S	水3	14-605	
31M210-0830S	31D210-0830S	文化コンプレキシティ演習Ⅰ	大石 紀一郎	2	S	金4	8-209	
31M210-0830A	31D210-0830A	文化コンプレキシティ演習Ⅰ	大石 紀一郎	2	A			
31M210-0840A	31D210-0840A	文化コンプレキシティ演習Ⅱ	谷口 洋	2	A			
31M210-0860S	31D210-0860S	文化コンプレキシティ演習Ⅳ	梶谷 真司	2	S	木2	18-1107	
31M210-0860A	31D210-0860A	文化コンプレキシティ演習Ⅳ	梶谷 真司	2	A			

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

超域文化科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M210-0870S	31D210-0870S	文化コンプレクシティ演習V	齋藤 渉	2	S	水5	1-116	
31M210-0870A	31D210-0870A	文化コンプレクシティ演習V	齋藤 渉	2	A			
31M210-0871S	31D210-0871S	文化コンプレクシティ演習V	桜井 英治	2	S	水2	14-605	学部合併
31M210-0910S	31D210-0910S	比較詩学 I	田口 一郎	2	S	水5	1-115	文学部・人文社会系合併
31M210-0910A	31D210-0910A	比較詩学 I	田口 一郎	2	A			
31M210-0930A	31D210-0930A	ジャンル交渉論 I	出口 智之	2	A			
31M210-0940S	31D210-0940S	ジャンル交渉論 II	石原 剛	2	S	木2	11-1107	
31M210-0960S	31D210-0960S	比較形象論 II	松井 裕美	2	S	火4	10-303	
31M210-0960A	31D210-0960A	比較形象論 II	松井 裕美	2	A			
31M210-0970S	31D210-0970S	比較ナラトロジー I	寺田 寅彦	2	S	火5	8-317	
31M210-0970A	31D210-0970A	比較ナラトロジー I	寺田 寅彦	2	A			
31M210-0980S	31D210-0980S	比較ナラトロジー II	實谷 総一郎	2	S	月3	8-112	
31M210-0980A	31D210-0980A	比較ナラトロジー II	實谷 総一郎	2	A			
31M210-0990S	31D210-0990S	比較思考分析 I	國分 功一郎	2	S	金3	8-210	学部合併
31M210-0990A	31D210-0990A	比較思考分析 I	國分 功一郎	2	A			学部合併
31M210-1010S	31D210-1010S	比較心性論	永井 久美子	2	S	月4	8-319	
31M210-1010A	31D210-1010A	比較心性論	永井 久美子	2	A			
31M210-1020S	31D210-1020S	比較文学比較文化演習 I	齋藤 希史	2	S	金2	赤門総合研究棟 赤門742	文学部・人文社会系合併
31M210-1020A	31D210-1020A	比較文学比較文化演習 I	齋藤 希史	2	A			
31M210-1030A	31D210-1030A	比較文学比較文化演習 II	ゴチエフスキ, ヘルマン	2	A			
31M210-1041S	31D210-1041S	比較文学比較文化演習 III	古荘 真敬	2	S	水4	8-206	学部合併
31M210-1041A	31D210-1041A	比較文学比較文化演習 III	古荘 真敬	2	A			
31M210-1050A	31D210-1050A	比較文学比較文化演習 IV	伊藤 徳也	2	A			
31M210-1060S	31D210-1060S	比較文学比較文化演習 V	齋藤 幸平	2	S	水3	14-708	
31M210-1071S	31D210-1071S	比較文学比較文化演習 VI	今橋 映子	2	S	月2	8-319	学部合併
31M210-1071A	31D210-1071A	比較文学比較文化演習 VI	今橋 映子	2	A			

【超域文化科学専攻 共通】

31M210-1210S	31D210-1210S	超域文化科学特別講義 I	村山 悟郎	2	S	金4	8-210	
31M210-1210A	31D210-1210A	超域文化科学特別講義 I	村山 悟郎	2	A			
	31D210-1211A	超域文化科学特別講義 I	カルティカ, ダイアナ	2	A			
31M210-1220A	31D210-1220A	超域文化科学特別講義 II	藤田 尚志	2	A	集中		学部合併
31M210-1221S	31D210-1221S	超域文化科学特別講義 II	衣笠 正晃	2	S	金3	5-534	
31M210-1222A	31D210-1222A	超域文化科学特別講義 II	森山 工	2	A	金5		
	31D210-1250S	超域文化科学特殊研究 III	竹峰 義和	2	S			ジョブ型インターンシップ科目
	31D210-1251A	超域文化科学特殊研究 III	竹峰 義和	2	A			ジョブ型インターンシップ科目
31M210-1280S		超域文化科学演習 I	各教員	2	S			
31M210-1280A		超域文化科学演習 I	各教員	2	A			
31M210-1290S		超域文化科学演習 II	各教員	2	S			
31M210-1290A		超域文化科学演習 II	各教員	2	A			
	31D210-3010S	超域文化科学特別演習 I	各教員	2	S			
	31D210-3010A	超域文化科学特別演習 I	各教員	2	A			
	31D210-3020S	超域文化科学特別演習 II	各教員	2	S			
	31D210-3020A	超域文化科学特別演習 II	各教員	2	A			

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

超域文化科学専攻

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の論文指導科目「超域文化科学演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
3. 博士課程の論文指導科目「超域文化科学特別演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

地域文化研究専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M220-0021S	31D220-0021S	多元地域協力論Ⅱ	川島 真	2	S	火5	8-210	
31M220-0021A	31D220-0021A	多元地域協力論Ⅱ	川島 真	2	A			
31M220-0031A	31D220-0031A	広域文明形成論Ⅰ	カルティカ, ダイアナ	2	A			学部合併
31M220-0041S	31D220-0041S	広域文明形成論Ⅱ	後藤 春美	2	S	火5	8-321	学部合併
31M220-0041A	31D220-0041A	広域文明形成論Ⅱ	後藤 春美	2	A			
31M220-0061A	31D220-0061A	文明技術遷移論Ⅱ	和田 毅	2	A			
31M220-0071S	31D220-0071S	現代民族動態論Ⅰ	川喜田 敦子	2	S	水3	5-516	
31M220-0071A	31D220-0071A	現代民族動態論Ⅰ	川喜田 敦子	2	A			
31M220-0091S	31D220-0091S	多地域文化横断論Ⅰ	中村 元哉	2	S	月3	1-104	
31M220-0091A	31D220-0091A	多地域文化横断論Ⅰ	中村 元哉	2	A			
31M220-0101S	31D220-0101S	多地域文化横断論Ⅱ	張 政遠	2	S	水4	18-817	
31M220-0101A	31D220-0101A	多地域文化横断論Ⅱ	張 政遠	2	A			
31M220-0111S	31D220-0111S	地域アイデンティティ複合Ⅰ	伊達 聖伸	2	S	火5	8-324	学部合併
31M220-0111A	31D220-0111A	地域アイデンティティ複合Ⅰ	伊達 聖伸	2	A			
31M220-0114S	31D220-0114S	地域アイデンティティ複合Ⅰ	谷本 道昭	2	S	木2	8-210	
31M220-0114A	31D220-0114A	地域アイデンティティ複合Ⅰ	谷本 道昭	2	A			
31M220-0121S	31D220-0121S	地域アイデンティティ複合Ⅱ	森山 工	2	S	金5	8-324	学部合併
31M220-0121A	31D220-0121A	地域アイデンティティ複合Ⅱ	森山 工	2	A	金5		学部合併
31M220-0131A	31D220-0131A	多元世界解析演習Ⅰ	キハラハント 愛	2	A			
31M220-0134A	31D220-0134A	多元世界解析演習Ⅰ	高橋 史子	2	A			
31M220-0141S	31D220-0141S	多元世界解析演習Ⅱ	木宮 正史	2	S	火2	8-210	法学政治学合併
31M220-0151S	31D220-0151S	多元世界解析演習Ⅲ	王 欽	2	S	火5	8-112	
31M220-0151A	31D220-0151A	多元世界解析演習Ⅲ	王 欽	2	A			
31M220-0154S	31D220-0154S	多元世界解析演習Ⅲ	遠藤 貢	2	S	火4	1-118	
31M220-0311S	31D220-0311S	ヨーロッパ地域システムⅠ	西川 杉子	2	S	火2	8-209	
31M220-0321S	31D220-0321S	ヨーロッパ地域システムⅡ	森井 裕一	2	S	金2	8-113	
31M220-0321A	31D220-0321A	ヨーロッパ地域システムⅡ	森井 裕一	2	A			
31M220-0331S	31D220-0331S	ロシア・東欧比較地域論Ⅰ	鳥山 祐介	2	S	木2	8-113	学部合併
31M220-0331A	31D220-0331A	ロシア・東欧比較地域論Ⅰ	鳥山 祐介	2	A			学部合併
31M220-0341S	31D220-0341S	ロシア・東欧比較地域論Ⅱ	黛 秋津	2	S	月3	14-605	
31M220-0341A	31D220-0341A	ロシア・東欧比較地域論Ⅱ	黛 秋津	2	A			
31M220-0354S	31D220-0354S	西欧基層文化論Ⅰ	後藤 はる美	2	S	月3	8-209	学部合併
31M220-0361S	31D220-0361S	西欧基層文化論Ⅱ	三原 芳秋	2	S	水5	8-321	学部合併
31M220-0361A	31D220-0361A	西欧基層文化論Ⅱ	三原 芳秋	2	A			
31M220-0371S	31D220-0371S	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅰ	原 和之	2	S	木2	8-208	
31M220-0371A	31D220-0371A	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅰ	原 和之	2	A			
31M220-0374S	31D220-0374S	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅰ	速水 淑子	2	S	火5	8-206	学部合併
31M220-0374A	31D220-0374A	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅰ	速水 淑子	2	A			
31M220-0381S	31D220-0381S	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅱ	アルヴィ宮本なほ子	2	S	火4	12-1233	
31M220-0384S	31D220-0384S	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅱ	大石 和欣	2	S	月4	8-324	
31M220-0384A	31D220-0384A	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅱ	大石 和欣	2	A			
31M220-0391S	31D220-0391S	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅰ	浜田 華練	2	S	火3	8-208	
31M220-0401S	31D220-0401S	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅱ	鶴見 太郎	2	S	金2	8-206	

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

地域文化研究専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M220-0401A	31D220-0401A	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅱ	鶴見 太郎	2	A			
31M220-0404A	31D220-0404A	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅱ	小川 浩之	2	A			学際情報学府合併
31M220-0411S	31D220-0411S	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅲ	藤岡 俊博	2	S	月4	8-207	
31M220-0411A	31D220-0411A	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅲ	藤岡 俊博	2	A			
31M220-0511S	31D220-0511S	地中海文化干涉論Ⅰ	筒井 賢治	2	S	木2	8-322	
31M220-0511A	31D220-0511A	地中海文化干涉論Ⅰ	筒井 賢治	2	A			
31M220-0521S	31D220-0521S	地中海文化干涉論Ⅱ	田中 創	2	S	火2	14-706	人文社会系合併
31M220-0521A	31D220-0521A	地中海文化干涉論Ⅱ	田中 創	2	A			人文社会系合併
31M220-0531S	31D220-0531S	地中海文化構造論Ⅰ	藤崎 衛	2	S	火4	8-207	人文社会系合併
31M220-0531A	31D220-0531A	地中海文化構造論Ⅰ	藤崎 衛	2	A			人文社会系合併
31M220-0541S	31D220-0541S	地中海文化構造論Ⅱ	村松 真理子	2	S	火5	8-320	学部合併
31M220-0541A	31D220-0541A	地中海文化構造論Ⅱ	村松 真理子	2	A			学部合併
31M220-0551S	31D220-0551S	多民族文化接触論Ⅰ	棚瀬 あずさ	2	S	金4	5-515	
31M220-0551A	31D220-0551A	多民族文化接触論Ⅰ	棚瀬 あずさ	2	A			
31M220-0571S	31D220-0571S	イスラム比較地域論Ⅰ	大塚 修	2	S	月2	14-605	
31M220-0571A	31D220-0571A	イスラム比較地域論Ⅰ	大塚 修	2	A			
31M220-0581S	31D220-0581S	イスラム比較地域論Ⅱ	荻谷 康太	2	S	金4	12-1233	
31M220-0581A	31D220-0581A	イスラム比較地域論Ⅱ	荻谷 康太	2	A			不開講
31M220-0591S	31D220-0591S	地中海・イスラム地域文化演習Ⅰ	鈴木 啓之	2	S	火2	8-317	学部合併
31M220-0591A	31D220-0591A	地中海・イスラム地域文化演習Ⅰ	鈴木 啓之	2	A			
31M220-0601S	31D220-0601S	地中海・イスラム地域文化演習Ⅱ	高橋 英海	2	S	水5	8-320	
31M220-0601A	31D220-0601A	地中海・イスラム地域文化演習Ⅱ	高橋 英海	2	A			
31M220-0611S	31D220-0611S	地中海・イスラム地域文化演習Ⅲ	渡邊 祥子	2	S	水3	東文研804	
31M220-0611A	31D220-0611A	地中海・イスラム地域文化演習Ⅲ	渡邊 祥子	2	A			
31M220-0621S	31D220-0621S	地中海・イスラム地域文化演習Ⅳ	秋葉 淳	2	S	金4	東文研804	
31M220-0621A	31D220-0621A	地中海・イスラム地域文化演習Ⅳ	秋葉 淳	2	A			
31M220-0731S	31D220-0731S	中南米社会構造論Ⅰ	網野 徹哉	2	S	火2	8-322	
31M220-0751S	31D220-0751S	エスニシティ文化変容論Ⅰ	石橋 純	2	S	木2	11-1109	
31M220-0751A	31D220-0751A	エスニシティ文化変容論Ⅰ	石橋 純	2	A			
31M220-0761A	31D220-0761A	エスニシティ文化変容論Ⅱ	矢口 祐人	2	A	水3		
31M220-0801S	31D220-0801S	北米・中南米地域文化演習Ⅰ	井上 博之	2	S	金5	8-320	
31M220-0801A	31D220-0801A	北米・中南米地域文化演習Ⅰ	井上 博之	2	A			学部合併
31M220-0811S	31D220-0811S	北米・中南米地域文化演習Ⅱ	上 英明	2	S	火3	8-320	
31M220-0811A	31D220-0811A	北米・中南米地域文化演習Ⅱ	上 英明	2	A			
31M220-0821A	31D220-0821A	北米・中南米地域文化演習Ⅲ	宮地 隆廣	2	A			
31M220-0911S	31D220-0911S	アジア複合文化論Ⅰ	石井 剛	2	S	水5	8-205	人文社会系合併
31M220-0911A	31D220-0911A	アジア複合文化論Ⅰ	石井 剛	2	A			人文社会系合併
31M220-0914A	31D220-0914A	アジア複合文化論Ⅰ	ハチウス, ミハエル	2	A	火2		人文社会系合併
31M220-0921S	31D220-0921S	アジア複合文化論Ⅱ	谷垣 真理子	2	S	水2	8-321	
31M220-0921A	31D220-0921A	アジア複合文化論Ⅱ	谷垣 真理子	2	A			
31M220-0931S	31D220-0931S	多民族交錯論Ⅰ	杉山 清彦	2	S	火4	14-605	
31M220-0931A	31D220-0931A	多民族交錯論Ⅰ	杉山 清彦	2	A			
31M220-0951S	31D220-0951S	アジア社会比較発展論Ⅰ	田原 史起	2	S	水4	5-518	

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

地域文化研究専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M220-0951A	31D220-0951A	アジア社会比較発展論Ⅰ	田原 史起	2	A			
31M220-0961S	31D220-0961S	アジア社会比較発展論Ⅱ	有田 伸	2	S	水3	本郷社研308	人文社会系合併
31M220-0961A	31D220-0961A	アジア社会比較発展論Ⅱ	有田 伸	2	A			人文社会系合併
31M220-0971S	31D220-0971S	アジア太平洋文化交流論Ⅰ	岡田 泰平	2	S	月5	14-605	
31M220-0971A	31D220-0971A	アジア太平洋文化交流論Ⅰ	岡田 泰平	2	A			
31M220-0981S	31D220-0981S	アジア太平洋文化交流論Ⅱ	高山 大毅	2	S	月2	8-208	学部・人文社会系合併
31M220-0981A	31D220-0981A	アジア太平洋文化交流論Ⅱ	高山 大毅	2	A			学部・人文社会系合併
31M220-0984S	31D220-0984S	アジア太平洋文化交流論Ⅱ	山口 輝臣	2	S	水4	14-605	人文社会系合併
31M220-0984A	31D220-0984A	アジア太平洋文化交流論Ⅱ	山口 輝臣	2	A			人文社会系合併
31M220-0991S	31D220-0991S	アジア太平洋地域文化演習Ⅰ	月脚 達彦	2	S	金5	8-113	人文社会系合併
31M220-0991A	31D220-0991A	アジア太平洋地域文化演習Ⅰ	月脚 達彦	2	A			学部・人文社会系合併
31M220-0994S	31D220-0994S	アジア太平洋地域文化演習Ⅰ	岩月 純一	2	S	火4	1-120	
31M220-0994A	31D220-0994A	アジア太平洋地域文化演習Ⅰ	岩月 純一	2	A			
31M220-1001S	31D220-1001S	アジア太平洋地域文化演習Ⅱ	松田 康博	2	S	水5	東文研3F第1会議室	学部・法学政治学合併
31M220-1001A	31D220-1001A	アジア太平洋地域文化演習Ⅱ	松田 康博	2	A1	水4・水5		学部・法学政治学合併
31M220-1011S	31D220-1011S	アジア太平洋地域文化演習Ⅲ	阿古 智子	2	S	水3	11-1103	
31M220-1011A	31D220-1011A	アジア太平洋地域文化演習Ⅲ	阿古 智子	2	A			
31M220-1021S	31D220-1021S	アジア太平洋地域文化演習Ⅳ	外村 大	2	S	金3	14-605	
31M220-1024S	31D220-1024S	アジア太平洋地域文化演習Ⅳ	渡辺 美季	2	S	火2	14-605	
31M220-1024A	31D220-1024A	アジア太平洋地域文化演習Ⅳ	渡辺 美季	2	A			
31M220-1111S	31D220-1111S	環インド洋文化交流論Ⅰ	井坂 理徳	2	S	月4	12-1223	学部合併
31M220-1111A	31D220-1111A	環インド洋文化交流論Ⅰ	井坂 理徳	2	A			学部合併
31M220-1141S	31D220-1141S	通文化研究基礎論Ⅱ	菅 豊	2	S	水2	東文研705	
31M220-1141A	31D220-1141A	通文化研究基礎論Ⅱ	菅 豊	2	A			
31M220-1151A	31D220-1151A	環インド洋地域文化演習Ⅰ	ブラウン, トレント	2	A			学部合併
31M220-1161S	31D220-1161S	環インド洋地域文化演習Ⅱ	外川 昌彦	2	S	集中		学部合併
31M220-1221S	31D220-1221S	アメリカ太平洋基層文化論Ⅱ	平松 彩子	2	S	金2	8-210	
31M220-1221A	31D220-1221A	アメリカ太平洋基層文化論Ⅱ	平松 彩子	2	A			
31M220-1231A	31D220-1231A	アメリカ太平洋文化交流論Ⅰ	橋川 健竜	2	A			
31M220-1241S	31D220-1241S	アメリカ太平洋文化交流論Ⅱ	中野 耕太郎	2	S	水4	14-706	
31M220-1241A	31D220-1241A	アメリカ太平洋文化交流論Ⅱ	中野 耕太郎	2	A			学部合併
31M220-1251S	31D220-1251S	アメリカ太平洋地域文化演習Ⅰ	ギンズバーグ, レスリー	2	S	木3	8-113	
31M220-1261S	31D220-1261S	アメリカ太平洋地域文化演習Ⅱ	スミス, ロドニー	2	S	水2	8-205	
31M220-1261A	31D220-1261A	アメリカ太平洋地域文化演習Ⅱ	ネテルベック, アマンダ	2	A			
31M220-1311S	31D220-1311S	地域文化研究特別講義Ⅰ	谷垣 真理子	2	S	水5	8-324	
31M220-1314A	31D220-1314A	地域文化研究特別講義Ⅰ	池本 大輔	2	A			学部合併
	31D220-1331A	地域文化研究特殊研究Ⅰ	カルティカ, ダイアナ	2	A			
	31D220-1334S	地域文化研究特殊研究Ⅰ	未定	2	S			
	31D220-1335A	地域文化研究特殊研究Ⅰ	未定	2	A			
31M220-1341A	31D220-1341A	地域文化研究特殊研究Ⅱ	河原 ノリエ	2	A	火6		
31M220-1351A	31D220-1351A	地域文化研究特殊研究Ⅲ	クシュナー, バラク	2	A	集中		学部合併
31M220-1357A	31D220-1357A	地域文化研究特殊研究Ⅲ	モイジ, ドミニク	2	A	集中		学部合併
31M220-1359A	31D220-1359A	地域文化研究特殊研究Ⅲ	マードック, グレアム	2	A	集中		学部合併

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

地域文化研究専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M220-1361S	31D220-1361S	地域文化研究特殊研究Ⅳ	クーシヨ, エルヴェ	2	S	火2	1-119	学部合併
31M220-1371S	31D220-1371S	地域文化研究特殊研究Ⅴ	朴 正鎮	2	S	月3	8-113	学部合併
31M220-1374S	31D220-1374S	地域文化研究特殊研究Ⅴ	宮下 雄一郎	2	S	木3	8-320	学部合併
31M220-1377A	31D220-1377A	地域文化研究特殊研究Ⅴ	河原 ノリエ	2	A	金6		
31M220-1381A	31D220-1381A	地域文化研究特殊研究Ⅵ	バルアド, クリス	2	A	水4		学部合併
31M220-1511A	31D220-1511A	地域文化研究特殊研究Ⅷ	中村 沙絵	1	A1	木3		学部合併
31M220-1390S		地域文化研究演習Ⅰ	各教員	2	S			
31M220-1390A		地域文化研究演習Ⅰ	各教員	2	A			
31M220-1400S		地域文化研究演習Ⅱ	各教員	2	S			
31M220-1400A		地域文化研究演習Ⅱ	各教員	2	A			
	31D220-3010S	地域文化研究特別演習Ⅰ	各教員	2	S			
	31D220-3010A	地域文化研究特別演習Ⅰ	各教員	2	A			
	31D220-3020S	地域文化研究特別演習Ⅱ	各教員	2	S			
	31D220-3020A	地域文化研究特別演習Ⅱ	各教員	2	A			

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の論文指導科目「地域文化研究演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
3. 博士課程の論文指導科目「地域文化研究特別演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

国際社会科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M230-0012S	31D230-0012S	国際開発論Ⅰ	樋渡 雅人	2	S	金2	1-120	
31M230-0020A	31D230-0020A	国際開発論Ⅱ	鍾 非	2	A			
31M230-0021S	31D230-0021S	国際開発論Ⅱ	澤田 康幸	2	S2	月5・木5	国際学術総合研究棟515演習室	経済学・公共政策合併
31M230-0032S	31D230-0032S	国際交流論Ⅰ	遠藤 貢	2	S	火4	1-118	
31M230-0040A	31D230-0040A	国際交流論Ⅱ	キハラハント 愛	2	A			
31M230-0050A	31D230-0050A	国際経済協力論Ⅰ	竹野 太三	2	A			
31M230-0052S	31D230-0052S	国際経済協力論Ⅰ	清水 剛	2	S	水2	12-1223	
31M230-0060S	31D230-0060S	国際経済協力論Ⅱ	岡地 迪尚	2	S	金3	8-324	
31M230-0070A	31D230-0070A	国際社会統合論Ⅰ	後藤 春美	2	A			
31M230-0071S	31D230-0071S	国際社会統合論Ⅰ	森井 裕一	2	S	金2	8-113	
31M230-0072A	31D230-0072A	国際社会統合論Ⅰ	鶴見 太郎	2	A			
31M230-0081A	31D230-0081A	国際社会統合論Ⅱ	森井 裕一	2	A			
31M230-0082A	31D230-0082A	国際社会統合論Ⅱ	高橋 史子	2	A			
31M230-0130A	31D230-0130A	国際協力論演習Ⅰ	樋渡 雅人	2	A			
31M230-0133S	31D230-0133S	国際協力論演習Ⅰ	鍾 非	2	S	火2	5-518	
31M230-0134S	31D230-0134S	国際協力論演習Ⅰ	鶴見 太郎	2	S	金2	8-206	
31M230-0140S	31D230-0140S	国際協力論演習Ⅱ	後藤 春美	2	S	火5	8-321	学部合併
31M230-0141A	31D230-0141A	国際協力論演習Ⅱ	小川 浩之	2	A			学際情報学府合併
31M230-0143S	31D230-0143S	国際協力論演習Ⅱ	竹野 太三	2	S	金4	8-317	
31M230-0145A	31D230-0145A	国際協力論演習Ⅱ	森山 工	2	A	金5		学部合併
31M230-0150A	31D230-0150A	国際協力論実験実習Ⅰ	遠藤 貢	2	A			
31M230-0162A	31D230-0162A	国際協力論実験実習Ⅱ	清水 剛	2	A			
31M230-0171A	31D230-0171A	国際協力論実験実習Ⅲ	岡地 迪尚	2	A			
31M230-0310S	31D230-0310S	国際関係史Ⅰ	川島 真	2	S	火5	8-210	
31M230-0321A	31D230-0321A	国際関係史Ⅱ	前田 亮介	2	A			
31M230-0330S	31D230-0330S	国際政治経済論Ⅰ	石田 淳	2	S	金2	8-208	
31M230-0340S	31D230-0340S	国際政治経済論Ⅱ	湯川 拓	2	S	月2	8-208	
31M230-0341S	31D230-0341S	国際政治経済論Ⅱ	吉本 郁	2	S	月5	2-303	
31M230-0350S	31D230-0350S	国際関係法Ⅰ	北村 朋史	2	S	金4	11-1103	法学政治学合併
31M230-0351A	31D230-0351A	国際関係法Ⅰ	小粥 太郎	2	A			
31M230-0352S	31D230-0352S	国際関係法Ⅰ	西村 弓	2	S	水5	5-534	
31M230-0360S	31D230-0360S	国際関係法Ⅱ	中島 啓	2	S	木2	法学政治学系総合教育棟404号室	法学政治学・公共政策合併
31M230-0361A	31D230-0361A	国際関係法Ⅱ	北村 朋史	2	A			
31M230-0370S	31D230-0370S	国際社会動態論Ⅰ	伊藤 武	2	S	火3	法文1号館B1演習室	学部・法学政治学合併
31M230-0390S	31D230-0390S	世界システム論Ⅰ	阪本 拓人	2	S	月4	8-208	
31M230-0411S	31D230-0411S	比較現代政治Ⅰ	木宮 正史	2	S	火2	8-210	
31M230-0412S	31D230-0412S	比較現代政治Ⅰ	東島 雅昌	2	S	木2	法文1号館B2演習室	学部・法学政治学合併
31M230-0420A	31D230-0420A	比較現代政治Ⅱ	和田 毅	2	A			
31M230-0422S	31D230-0422S	比較現代政治Ⅱ	マッケルウェインケネス	2	S	水3	法文1号館19番教室	法学部・法学政治学・公共政策・学際情報学府合併
31M230-0431S	31D230-0431S	国際関係論演習Ⅰ	帯谷 俊輔	2	S	月5	8-324	
31M230-0432A	31D230-0432A	国際関係論演習Ⅰ	川島 真	2	A			
31M230-0440S	31D230-0440S	国際関係論演習Ⅱ	北村 朋史	2	S	金3	11-1103	学部合併

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

国際社会科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M230-0442S	31D230-0442S	国際関係論演習Ⅱ	小粥 太郎	2	S	月3	11-1109	学部合併
31M230-0450A	31D230-0450A	国際関係論演習Ⅲ	伊藤 武	2	A			法学政治学合併
31M230-0452A	31D230-0452A	国際関係論演習Ⅲ	西村 弓	2	A			法学政治学合併
31M230-0460A	31D230-0460A	国際関係論実験実習Ⅰ	石田 淳	2	A			法学政治学合併
31M230-0461A	31D230-0461A	国際関係論実験実習Ⅰ	吉本 郁	2	A			
31M230-0462A	31D230-0462A	国際関係論実験実習Ⅰ	湯川 拓	2	A			
31M230-0470A	31D230-0470A	国際関係論実験実習Ⅱ	阪本 拓人	2	A			学部合併
31M230-0471A		国際関係論実験実習Ⅱ	岩月 直樹	2	A		8-210	学部合併
31M230-0480S	31D230-0480S	比較現代政治演習	福元 健太郎	2	S	火2	法文1号館A3演習室	法学政治学・公共政策合併
31M230-0480A	31D230-0480A	比較現代政治演習	福元 健太郎	2	A	金4	情報基盤センター大演習室1	学部・法学部・法学政治学・公共政策合併
31M230-0610S	31D230-0610S	日本政治分析Ⅰ	内山 融	2	S	月4	8-110	法学政治学合併
31M230-0620S	31D230-0620S	日本政治分析Ⅱ	加藤 淳子	2	S	水5	国際学術総合研究棟12階演習室B	法学政治学・公共政策合併
31M230-0621S	31D230-0621S	日本政治分析Ⅱ	鹿毛 利枝子	2	S	火4	8-110	学部・法学政治学合併
31M230-0660S	31D230-0660S	公共哲学Ⅱ	山本 芳久	2	S	火2		学部合併
31M230-0681S	31D230-0681S	現代法政策論Ⅱ	福岡 安都子	2	S	木2	12-1233	学部・法学政治学合併
31M230-0700A	31D230-0700A	コミュニティ形成論Ⅱ	瀬地山 角	2	A			
31M230-0710A	31D230-0710A	公共政策論演習Ⅰ	山本 芳久	2	A			学部合併
31M230-0720A	31D230-0720A	公共政策論演習Ⅱ	福岡 安都子	2	A			学部合併
31M230-0730A	31D230-0730A	公共政策論実験実習Ⅰ	鹿毛 利枝子	2	A			学部合併
31M230-0740A	31D230-0740A	公共政策論実験実習Ⅱ	内山 融	2	A			学部合併
31M230-0742S	31D230-0742S	公共政策論実験実習Ⅱ	瀬地山 角	2	S	月5	5-516	
31M230-0750S	31D230-0750S	公共政策論実験実習Ⅲ	橋本 摂子	2	S	水4	5-516	
31M230-0910S	31D230-0910S	現代社会論Ⅰ	小山 裕	2	S	火3	11-1105	
31M230-0920A	31D230-0920A	現代社会論Ⅱ	高見 典和	2	A			
31M230-0941S	31D230-0941S	情報技術環境論Ⅱ	佐藤 俊樹	2	S	水5	5-517	
31M230-0950A	31D230-0950A	計量社会科学Ⅰ	藤原 翔	2	A			
31M230-0960S	31D230-0960S	計量社会科学Ⅱ	倉田 博史	2	S	火5	5-518	
31M230-0970S	31D230-0970S	比較社会論Ⅰ	阿古 智子	2	S	水3	11-1103	
31M230-0971A	31D230-0971A	比較社会論Ⅰ	市野川 容孝	2	A			
31M230-0990S	31D230-0990S	社会制度変動論Ⅰ	馬路 智仁	2	S	金3	11-1109	学部合併
31M230-1000S	31D230-1000S	社会制度変動論Ⅱ	森 政稔	2	S	火5	5-516	
31M230-1010A	31D230-1010A	相関社会科学演習Ⅰ	橋本 摂子	2	A			
31M230-1011S	31D230-1011S	相関社会科学演習Ⅰ	高見 典和	2	S	火5	8-207	
31M230-1012A	31D230-1012A	相関社会科学演習Ⅰ	馬路 智仁	2	A			学部合併
31M230-1020A	31D230-1020A	相関社会科学演習Ⅱ	小山 裕	2	A			
31M230-1021A	31D230-1021A	相関社会科学演習Ⅱ	阿古 智子	2	A			
31M230-1022S	31D230-1022S	相関社会科学演習Ⅱ	市野川 容孝	2	S	月2	12-1233	
31M230-1031A	31D230-1031A	相関社会科学演習Ⅲ	森 政稔	2	A			
31M230-1041A	31D230-1041A	相関社会科学実験実習Ⅰ	佐藤 俊樹	2	A			
31M230-1042S	31D230-1042S	相関社会科学実験実習Ⅰ	橋本 摂子	2	S	水2	8-206	学部合併
31M230-1042A	31D230-1042A	相関社会科学実験実習Ⅰ	橋本 摂子	2	A			
31M230-1043S	31D230-1043S	相関社会科学実験実習Ⅰ	河合 玲一郎	2	S1	金3	11-1105	学部合併

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

国際社会科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M230-1044S	31D230-1044S	国際社会科学実験実習Ⅰ	河合 玲一郎	2	S2	金3	11-1105	学部合併
31M230-1050S	31D230-1050S	国際社会科学実験実習Ⅱ	市野川 容孝	2	S	集中		
31M230-1051A	31D230-1051A	国際社会科学実験実習Ⅱ	倉田 博史	2	A			経済学合併
31M230-1052S	31D230-1052S	国際社会科学実験実習Ⅱ	佐藤 俊樹	2	S	集中		
31M230-1052A	31D230-1052A	国際社会科学実験実習Ⅱ	佐藤 俊樹	2	A			
31M230-1053A	31D230-1053A	国際社会科学実験実習Ⅱ	橋本 摂子	2	A			学部合併
31M230-1110S	31D230-1110S	国際社会科学特別講義Ⅰ	直井 恵	2	S	集中		
31M230-1120S	31D230-1120S	国際社会科学特別講義Ⅱ	鈴木 早苗	2	S	金3	21KOMCEE East K211	学部合併
31M230-1121S	31D230-1121S	国際社会科学特別講義Ⅱ	福元 健太郎	2	S	火3	情報基盤セン ター大演習室1	学部・法学部・法学政治学・ 公共政策合併
31M230-1121A	31D230-1121A	国際社会科学特別講義Ⅱ	福元 健太郎	2	A	金3	情報基盤セン ター大演習室1	学部・法学部・法学政治学・ 公共政策合併
31M230-1122A	31D230-1122A	国際社会科学特別講義Ⅱ	傅 凱儀	2	A			
31M230-1133A	31D230-1133A	国際社会科学特別講義Ⅲ	黒崎 将広	2	A			学部合併
31M230-1141A	31D230-1141A	国際社会科学特別講義Ⅳ	榎本 珠良	2	A			学部合併
31M230-1142S	31D230-1142S	国際社会科学特別講義Ⅳ	長 有紀枝	2	S	木2	11-1105	
31M230-1143S	31D230-1143S	国際社会科学特別講義Ⅳ	宮崎 成人	2	S	火5	21KOMCEE East K211	学部合併
31M230-1144A	31D230-1144A	国際社会科学特別講義Ⅳ	佐川 徹	2	A			学部合併
31M230-1145A	31D230-1145A	国際社会科学特別講義Ⅳ	小川 啓一	2	A			学部合併
31M230-1146A	31D230-1146A	国際社会科学特別講義Ⅳ	未定	2	A			学部合併
31M230-1151T	31D230-1151T	国際社会科学特殊研究Ⅰ	コース主任	4	T			
31M230-1152T	31D230-1152T	国際社会科学特殊研究Ⅰ	コース主任	4	T			
31M230-1161T	31D230-1161T	国際社会科学特殊研究Ⅱ	コース主任	4	T			
31M230-1172S	31D230-1172S	国際社会科学特殊研究Ⅲ	橋本 摂子	2	S	水2	8-206	学部合併
31M230-1172A	31D230-1172A	国際社会科学特殊研究Ⅲ	橋本 摂子	2	A			学部合併
31M230-1183S		国際社会科学特殊研究Ⅳ	内山 融	2	S	金4	11-1109	学部合併
31M230-1186S		国際社会科学特殊研究Ⅳ	網谷 壮介	2	S	月5	8-210	学部合併
31M230-1210A	31D230-1210A	国際社会科学特殊研究Ⅴ	湯川 拓	4	A			学部合併
31M230-1211S	31D230-1211S	国際社会科学特殊研究Ⅴ	西村 弓	4	S	水2・水3	8-210	学部合併
31M230-1212A	31D230-1212A	国際社会科学特殊研究Ⅴ	岡地 迪尚	4	A			学部合併
31M230-1190S		国際社会科学演習Ⅰ	各教員	2	S			
31M230-1190A		国際社会科学演習Ⅰ	各教員	2	A			
31M230-1200S		国際社会科学演習Ⅱ	各教員	2	S			
31M230-1200A		国際社会科学演習Ⅱ	各教員	2	A			
	31D230-2010S	国際社会科学特別研究	倉田 博史	2	S	-		ジョブ型インターンシップ科目
	31D230-2010A	国際社会科学特別研究	倉田 博史	2	A	-		ジョブ型インターンシップ科目
	31D230-3010S	国際社会科学特別演習Ⅰ	各教員	2	S			
	31D230-3010A	国際社会科学特別演習Ⅰ	各教員	2	A			
	31D230-3020S	国際社会科学特別演習Ⅱ	各教員	2	S			
	31D230-3020A	国際社会科学特別演習Ⅱ	各教員	2	A			

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

国際社会科学専攻

2. 修士課程の論文指導科目「国際社会科学演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
3. 博士課程の論文指導科目「国際社会科学特別演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(生命環境科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M281-0041A	31D281-0041A	環境適応機構論Ⅱ	岡田 由紀	2	A	集中		
31M281-0050A	31D281-0050A	生体協関論Ⅰ	若杉 桂輔	2	A	木2		
31M281-0070T	31D281-0070T	環境応答論演習Ⅰ	加納 純子	2	T	水2	16-107	
31M281-0080T	31D281-0080T	環境応答論演習Ⅱ	晝間 敬	2	T	金3		
31M281-0081T	31D281-0081T	環境応答論演習Ⅱ	阿部 光知	2	T	火3	15-316	
31M281-0090T	31D281-0090T	環境応答論演習Ⅲ	若杉 桂輔	2	T	水1・水2	3-114	
31M281-0211A	31D281-0211A	情報分子構造論Ⅰ	吉本 敬太郎	2	A			学部合併
31M281-0220S	31D281-0220S	情報分子構造論Ⅱ	市橋 伯一	2	S	月3	3-113	学部合併
31M281-0270S	31D281-0270S	細胞ダイナミクス論Ⅰ	坪井 貴司	2	S	集中		
31M281-0291T	31D281-0291T	生命情報学演習Ⅰ	市橋 伯一	2	T	月2		
31M281-0293T	31D281-0293T	生命情報学演習Ⅰ	吉本 敬太郎	2	T	月1		
31M281-0302T	31D281-0302T	生命情報学演習Ⅱ	矢島 潤一郎	2	T	月1		
31M281-0310T	31D281-0310T	生命情報学演習Ⅲ	太田 邦史	2	T	金2		
31M281-0312T	31D281-0312T	生命情報学演習Ⅲ	白髭 克彦	2	T	月2	定量研総合研究棟B104	
31M281-0320T	31D281-0320T	生命情報学演習Ⅳ	坪井 貴司	2	T	水2	3-116	夏学期から受講すること
31M281-0410S	31D281-0410S	生体構造ダイナミクス論Ⅰ	新井 宗仁	2	S	月5	16-119	学部合併
31M281-0420A	31D281-0420A	生体構造ダイナミクス論Ⅱ	北西 卓磨	2	A	木1		
31M281-0430S	31D281-0430S	生体高次機構論Ⅰ	末次 憲之	2	S	集中		
31M281-0440S	31D281-0440S	生体高次機構論Ⅱ	佐藤 健	2	S	金3		学部合併
31M281-0460A	31D281-0460A	生体機能設計学Ⅱ	竹内 昌治	2	A	集中		
31M281-0470A	31D281-0470A	生命機能論Ⅰ	佐藤 守俊	2	A	水2	16-126/127	学部合併
31M281-0481A	31D281-0481A	生命機能論Ⅱ	野本 貴大	2	A	集中		
31M281-0490T	31D281-0490T	生命機能論演習Ⅰ	新井 宗仁	2	T	火2	16-624	
31M281-0491T	31D281-0491T	生命機能論演習Ⅰ	北西 卓磨	2	T	木2	3-114	
31M281-0492T	31D281-0492T	生命機能論演習Ⅰ	道上 達男	2	T	金3		
31M281-0501T	31D281-0501T	生命機能論演習Ⅱ	佐藤 健	2	T	月1・月2	16-721	
31M281-0502T	31D281-0502T	生命機能論演習Ⅱ	林 勇樹	2	T	金2	アドラポ203(1)	
31M281-0510T	31D281-0510T	生命機能論演習Ⅲ	佐藤 守俊 河野 風雲	2	T	土1・土2		
31M281-0511T	31D281-0511T	生命機能論演習Ⅲ	竹内 昌治	2	T	火3		
31M281-0512T	31D281-0512T	生命機能論演習Ⅲ	野本 貴大	2	T	月1	3-202A	
31M281-0520T	31D281-0520T	生命機能論演習Ⅳ	末次 憲之	2	T	水2	15-309A	
31M281-0610S	31D281-0610S	運動エネルギー論Ⅰ	今井 一博	2	S	火3	3-116	
31M281-0620S	31D281-0620S	運動エネルギー論Ⅱ	福井 尚志	2	S	月3	16-109	学部合併
31M281-0630A	31D281-0630A	運動機能論Ⅰ	柳原 大	2	A			学部合併
31M281-0660A	31D281-0660A	生体動作制御学Ⅱ	久保 啓太郎	2	A			
31M281-0670S	31D281-0670S	運動適応科学演習Ⅰ	今井 一博	2	S	木3	3-116	
31M281-0671A	31D281-0671A	運動適応科学演習Ⅰ	福井 尚志	2	A			
31M281-0680S	31D281-0680S	運動適応科学演習Ⅱ	柳原 大	2	S	火1	9-102	
31M281-0681A	31D281-0681A	運動適応科学演習Ⅱ	寺田 新	2	A			
31M281-0690A	31D281-0690A	運動適応科学演習Ⅲ	竹下 大介	2	A			
31M281-0691S	31D281-0691S	運動適応科学演習Ⅲ	久保 啓太郎	2	S	月1	9-102	
31M281-0700A	31D281-0700A	運動適応科学演習Ⅳ	高橋 祐美子	2	A			
31M281-0701A	31D281-0701A	運動適応科学演習Ⅳ	八田 秀雄	2	A			

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(生命環境科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M281-0810S	31D281-0810S	基礎行動学 I	中澤 公孝	2	S	金5		シラバスを確認すること
31M281-0830A	31D281-0830A	認知機構論 I	本吉 勇	2	A			学部合併
31M281-0850S	31D281-0850S	比較行動学 I	工藤 和俊	2	S	水2	9-102	学際情報学府合併
31M281-0860S	31D281-0860S	比較行動学 II	香田 啓貴	2	S	月3	16-126/127	学部合併
31M281-0871A	31D281-0871A	行動適応論 I	佐々木 一茂	2	A	月4		
31M281-0890A	31D281-0890A	認知行動科学	石垣 琢磨	2	A			
31M281-0900T	31D281-0900T	認知行動科学演習 I	本吉 勇	2	T	金3	3-103B	
31M281-0901S	31D281-0901S	認知行動科学演習 I	佐々木 一茂	2	S	月4	21KOMCEE West K101	
31M281-0902T	31D281-0902T	認知行動科学演習 I	吉岡 伸輔	2	T	月4	9-102	夏学期から受講すること
31M281-0911T	31D281-0911T	認知行動科学演習 II	香田 啓貴	2	T	金1	3-215	
31M281-0912T	31D281-0912T	認知行動科学演習 II	四本 裕子	2	T	木1	2-101	
31M281-0913T	31D281-0913T	認知行動科学演習 II	石垣 琢磨	2	T	木1	2-109	
31M281-0914T	31D281-0914T	認知行動科学演習 II	小池 進介	2	T	金3	17-1732	
31M281-0915T	31D281-0915T	認知行動科学演習 II	中村 優子	2	T	金1	17-1733	
31M281-0920T	31D281-0920T	認知行動科学演習 III	工藤 和俊	2	T	水4	9-102	
31M281-0921S	31D281-0921S	認知行動科学演習 III	中澤 公孝 寺田 新	2	S	集中	9-102	学部合併
31M281-0922T	31D281-0922T	認知行動科学演習 III	竹下 大介	2	T	火5	3-113	シラバスを確認すること
31M281-0923A	31D281-0923A	認知行動科学演習 III	佐々木 一茂	2	A	集中		4月中旬にガイダンス実施 予定
31M281-0940S	31D281-0940S	認知計量学 I	四本 裕子	2	S	月4	16-126/127	学部合併
31M281-1010A	31D281-1010A	生命環境科学特別講義 I	木阪 智彦	2	A			学部合併
31M281-1021S	31D281-1021S	生命環境科学特別講義 II	木村 幸太郎	2	S	集中		学部合併
31M281-1031S	31D281-1031S	生命環境科学特別講義 III	宮脇 陽一	2	S	集中		学部合併
31M281-1040A	31D281-1040A	生命環境科学特別講義 IV	三戸 芳子	2	A			学部合併
31M281-1050S	31D281-1050S	生命環境科学特別講義 V	中村 渉	2	S	集中		学部合併
31M281-1241A	31D281-1241A	生命環境科学特別講義 X	伊藤 啓	2	A			
31M281-1250S	31D281-1250S	生命環境科学特別講義 X I	福井 尚志	2	S	集中		学部合併 Sセメスターの運動エネルギー論 II を履修すること
31M281-1287A	31D281-1287A	進化認知科学	香田 啓貴	2	A	集中		学部合併
31M281-1070A	31D281-1070A	生命環境科学特別講義 VII	田畑 泉	2	A	集中		学部合併
31M281-1100A	31D281-1100A	生命環境科学特殊講義 II	矢島 潤一郎	2	A			
31M281-1110A	31D281-1110A	生命環境科学特殊講義 III	寺田 新	2	A			
31M281-1111A	31D281-1111A	生命環境科学特殊講義 III	竹下 大介	2	A			
31M281-1121S	31D281-1121S	生命環境科学特殊講義 IV	吉岡 伸輔	2	S	月3	9-102	
31M281-1130A	31D281-1130A	生命環境科学特殊講義 V	八田 秀雄	2	A			
31M281-1131A	31D281-1131A	生命環境科学特殊講義 V	高橋 祐美子	2	A			
31M281-1140A	31D281-1140A	生命環境科学特殊講義 VI	白髭克彦・大杉美穂・ 岡田由紀	2	A	集中		
31M281-1170S		生命環境科学特殊研究 I	各教員	4	S			修士1年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M281-1170A		生命環境科学特殊研究 I	各教員	4	A			
31M281-1180S		生命環境科学特殊研究 II	各教員	4	S			修士1年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M281-1180A		生命環境科学特殊研究 II	各教員	4	A			
31M281-1190S		生命環境科学特殊研究 III	各教員	4	S			修士2年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M281-1190A		生命環境科学特殊研究 III	各教員	4	A			

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(生命環境科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M281-1200S		生命環境科学特殊研究Ⅳ	各教員	4	S			修士2年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M281-1200A		生命環境科学特殊研究Ⅳ	各教員	4	A			
31M281-1210S		生命環境科学演習Ⅰ	各教員	1	S			修士1年・必修
31M281-1210A		生命環境科学演習Ⅰ	各教員	1	A			修士1年・必修
31M281-1220S		生命環境科学演習Ⅱ	各教員	1	S			修士2年・必修
31M281-1220A		生命環境科学演習Ⅱ	各教員	1	A			修士2年・必修
	31D281-1340S	生命環境科学特別講義ⅩⅣ	寺田 新	2	S			ジョブ型インターンシップ科目
	31D281-1340A	生命環境科学特別講義ⅩⅣ	寺田 新	2	A			ジョブ型インターンシップ科目
	31D281-1380S	生命環境科学特別講義ⅩⅧ	寺田 新	1	S			ジョブ型インターンシップ科目
	31D281-1380A	生命環境科学特別講義ⅩⅧ	寺田 新	1	A			ジョブ型インターンシップ科目
	31D281-2010S	広域科学特別研究Ⅰ	各教員	2	S			博士1年・必修
	31D281-2010A	広域科学特別研究Ⅰ	各教員	2	A			博士1年・必修
	31D281-2020S	広域科学特別研究Ⅱ	各教員	2	S			博士2年・必修
	31D281-2020A	広域科学特別研究Ⅱ	各教員	2	A			博士2年・必修
	31D281-2030S	広域科学特別研究Ⅲ	各教員	2	S			博士3年・必修
	31D281-2030A	広域科学特別研究Ⅲ	各教員	2	A			博士3年・必修
	31D281-3010S	広域科学特別演習Ⅰ	各教員	1	S			博士1年・必修
	31D281-3010A	広域科学特別演習Ⅰ	各教員	1	A			博士1年・必修
	31D281-3020S	広域科学特別演習Ⅱ	各教員	1	S			博士2年・必修
	31D281-3020A	広域科学特別演習Ⅱ	各教員	1	A			博士2年・必修
	31D281-3030S	広域科学特別演習Ⅲ	各教員	1	S			博士3年・必修
	31D281-3030A	広域科学特別演習Ⅲ	各教員	1	A			博士3年・必修

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の「生命環境科学特殊研究Ⅰ～Ⅳ」の計16単位、「生命環境科学演習Ⅰ・Ⅱ」の計4単位は必修科目なので必ず履修すること。履修にあたっては、以下の点に留意すること。
 - (1) 生命環境科学特殊研究はⅠからⅣ、生命環境科学演習はⅠ・Ⅱの番号順に履修すること。
 - (2) 各セメスターにつき履修登録できるのは、生命環境科学特殊研究、生命環境科学演習それぞれ1科目のみである。
3. 博士課程の「広域科学特別研究Ⅰ～Ⅲ」の計12単位、「広域科学特別演習Ⅰ～Ⅲ」の計6単位は必修科目なので必ず履修すること。履修にあたっては、以下の点に留意すること。
 - (1) 広域科学特別研究、広域科学特別演習ともにⅠ～Ⅲの番号順に履修すること。
 - (2) 各セメスターにつき履修登録できるのは、広域科学特別研究、広域科学特別演習それぞれ1科目のみである。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
6. 生命環境科学特別講義Ⅰ～ⅩⅧのうち担当教員が異なる場合は同一科目の重複履修を認める。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(広域システム科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M282-0010A	31D282-0010A	システム理論Ⅰ	黒川 宏之	2	A			学部合併
31M282-0020A	31D282-0020A	システム理論Ⅱ	松島 慎	2	A			学部合併
31M282-0030S	31D282-0030S	離散系システム論Ⅰ	舘 知宏	2	S	月5	15-104	学部合併
31M282-0040A	31D282-0040A	離散系システム論Ⅱ	森畑 明昌	2	A			学部合併
31M282-0050S	31D282-0050S	非線形システム論Ⅰ	鈴木 建	2	S	月2	21KOMCEE West K201	
31M282-0080A	31D282-0080A	自然システム論Ⅱ	池上 高志	2	A			学部合併
31M282-0110S	31D282-0110S	基礎システム学輪講Ⅲ	鈴木 建	1	S	-		学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0120A	31D282-0120A	基礎システム学輪講Ⅳ	鈴木 建	1	A			学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0130S	31D282-0130S	基礎システム学輪講Ⅴ	成田 憲保	1	S	-		学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0140A	31D282-0140A	基礎システム学輪講Ⅵ	成田 憲保	1	A			学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0210A	31D282-0210A	計算機構論Ⅰ	馬場 雪乃	2	A			
31M282-0240S	31D282-0240S	情報組織論Ⅱ	山口 泰	2	S	木3	15-106	
31M282-0250S	31D282-0250S	情報組織論Ⅲ	金井 崇	2	S	月4	15-104	学部合併
31M282-0260S	31D282-0260S	応用情報論Ⅰ	福永 アレックス	2	S	金4	12-1222	学部合併
31M282-0270A	31D282-0270A	応用情報論Ⅱ	開 一夫	2	A			学部合併
31M282-0280A	31D282-0280A	応用情報論Ⅲ	植田 一博	2	A			
31M282-0290S	31D282-0290S	情報システム学輪講Ⅰ	松島 慎	1	S	-		学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0300A	31D282-0300A	情報システム学輪講Ⅱ	松島 慎	1	A			学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0370S	31D282-0370S	情報システム学輪講Ⅸ	金井崇・金子 知適・ 森畑 明昌・山口 泰・ 品川 高廣	1	S	-		
31M282-0380A	31D282-0380A	情報システム学輪講Ⅹ	金井崇・金子 知適・ 森畑 明昌・山口 泰・ 品川 高廣	1	A			
31M282-0410S	31D282-0410S	地球変遷論Ⅰ	小宮 剛	2	S	金2	15-409	
31M282-0440A	31D282-0440A	生物社会学Ⅱ	土畑 重人	2	A			
31M282-0570S	31D282-0570S	生物社会学Ⅲ	池田 啓	2	S	水1	15-104	学部合併
31M282-0480A	31D282-0480A	物質エネルギー循環論Ⅱ	瀬川 浩司 木下 卓巳	2	A			学部合併
31M282-0530S	31D282-0530S	自然体系学輪講Ⅴ	小宮 剛	1	S	-		要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0540A	31D282-0540A	自然体系学輪講Ⅵ	小宮 剛	1	A			要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0620S	31D282-0620S	人間環境論Ⅱ	永田 淳嗣	2	S	火3	2-202	
31M282-0630S	31D282-0630S	人間環境論Ⅲ	梶田 真	2	S	水2	2-202	
31M282-0680A	31D282-0680A	環境計画論Ⅳ	鎌倉 夏来	2	A			
31M282-0690A	31D282-0690A	環境計画論Ⅴ	小田 隆史	2	A			
31M282-0700S	31D282-0700S	空間計画論Ⅰ	舘 知宏	2	S	月2	15-104	学部合併
31M282-0720A	31D282-0720A	科学技術計画論Ⅰ	福本 江利子	2	A			
31M282-0740S	31D282-0740S	複合系計画学輪講Ⅰ	山口 泰	1	S	-		学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0760S	31D282-0760S	複合系計画学輪講Ⅲ	植田 一博	1	S	-		
31M282-0770A	31D282-0770A	複合系計画学輪講Ⅳ	植田 一博	1	A			
31M282-0780S	31D282-0780S	複合系計画学輪講Ⅴ	舘 知宏	1	S	-		学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0790A	31D282-0790A	複合系計画学輪講Ⅵ	舘 知宏	1	A			学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0940A	31D282-0940A	複合系計画学輪講Ⅹ	金子 知適	1	A			学部合併、要履修申込 (詳細はUTAS参照)
31M282-0810A	31D282-0810A	広域システム科学特別講義Ⅰ	渋谷 岳造	1	A	集中		
31M282-0820S	31D282-0820S	広域システム科学特別講義Ⅱ	茂木 健一郎	2	S	火3	21KOMCEE East K214	
31M282-0830S	31D282-0830S	広域システム科学特別講義Ⅲ	今井 倫太	1	S	集中		学部合併
31M282-0840S	31D282-0840S	広域システム科学特別講義Ⅳ	江守 正多	1	S	集中		学部合併

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(広域システム科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M282-0910A	31D282-0910A	広域システム科学特別講義V	河村 正二	1	A	集中		
31M282-0850S	31D282-0850S	広域システム科学特殊講義 I	中山 新一朗	2	S	金4	12-1221	学部合併
31M282-0860A	31D282-0860A	広域システム科学特殊講義 II	高木 彰彦	1	A	集中		
31M282-0880A	31D282-0880A	広域システム科学特殊講義IV	大泉 匡史	2	A			学部合併
31M282-0890A	31D282-0890A	広域システム科学特殊講義 V	サルター, クリストファー	1	A	集中		
	31D282-0891S	広域システム科学特殊講義 V	成田 憲保	1	S			ジョブ型インターンシップ科目
	31D282-0891A	広域システム科学特殊講義 V	成田 憲保	1	A			ジョブ型インターンシップ科目
31M282-1010S		広域システム科学特殊演習 I	各教員	1	S			修士1年・必修
31M282-1010A		広域システム科学特殊演習 I	各教員	1	A			修士1年・必修
31M282-1020S		広域システム科学特殊演習 II	各教員	1	S			修士2年・必修
31M282-1020A		広域システム科学特殊演習 II	各教員	1	A			修士2年・必修
31M282-1030S		広域システム科学特殊研究 I	各教員	2	S			修士1年・必修
31M282-1030A		広域システム科学特殊研究 I	各教員	2	A			修士1年・必修
31M282-1040S		広域システム科学特殊研究 II	各教員	2	S			修士2年・必修
31M282-1040A		広域システム科学特殊研究 II	各教員	2	A			修士2年・必修
	31D282-2010S	広域科学特別研究 I	各教員	2	S			博士1年・必修
	31D282-2010A	広域科学特別研究 I	各教員	2	A			博士1年・必修
	31D282-2020S	広域科学特別研究 II	各教員	2	S			博士2年・必修
	31D282-2020A	広域科学特別研究 II	各教員	2	A			博士2年・必修
	31D282-2030S	広域科学特別研究 III	各教員	2	S			博士3年・必修
	31D282-2030A	広域科学特別研究 III	各教員	2	A			博士3年・必修
	31D282-3010S	広域科学特別演習 I	各教員	1	S			博士1年・必修
	31D282-3010A	広域科学特別演習 I	各教員	1	A			博士1年・必修
	31D282-3020S	広域科学特別演習 II	各教員	1	S			博士2年・必修
	31D282-3020A	広域科学特別演習 II	各教員	1	A			博士2年・必修
	31D282-3030S	広域科学特別演習 III	各教員	1	S			博士3年・必修
	31D282-3030A	広域科学特別演習 III	各教員	1	A			博士3年・必修

- 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
- 修士課程の「広域システム科学特殊演習 I・II」の計4単位、「広域システム科学特殊研究 I・II」の計8単位は必修科目なので必ず履修すること。履修にあたっては、以下の点に留意すること。
 - 広域システム科学特殊演習、広域システム科学特殊研究ともに I・II の番号順に履修すること。
 - 各セメスターにつき履修登録できるのは、広域システム科学特殊演習、広域システム科学特殊研究それぞれ1科目のみである。

例) 4月入学者は、1年次Sセメスターに「広域システム科学特殊演習 I」と「広域システム科学特殊研究 I」を履修登録、次のAセメスターに「広域システム科学特殊演習 I」と「広域システム科学特殊研究 I」を履修登録、2年次各セメスターに「広域システム科学特殊演習 II」と「広域システム科学特殊研究 II」を履修登録する。

例) 10月入学者は、1年次Aセメスターに「広域システム科学特殊演習 I」と「広域システム科学特殊研究 I」を履修登録、次のSセメスターに「広域システム科学特殊演習 I」と「広域システム科学特殊研究 I」を履修登録、2年次各セメスターに「広域システム科学特殊演習 II」と「広域システム科学特殊研究 II」を履修登録する。
- 博士課程の「広域科学特別研究 I～III」の計12単位、「広域科学特別演習 I～III」の計6単位は必修科目なので必ず履修すること。履修にあたっては、以下の点に留意すること。
 - 広域科学特別研究、広域科学特別演習ともに I～III の番号順に履修すること。
 - 各セメスターにつき履修登録できるのは、広域科学特別研究、広域科学特別演習それぞれ1科目のみである。
- 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
- 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(相関基礎科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M283-0015A	31D283-0015A	科学史 I	隠岐 さや香	2	A			学部合併
31M283-0025S	31D283-0025S	科学史 II	岡本 拓司	2	S	水2	14-308	
31M283-0037A	31D283-0037A	科学史 III	三村 太郎	2	A			
31M283-0046S	31D283-0046S	科学史 IV	鈴木 晃仁	2	S	金4	法文1号館117 教室	人文社会系合併
31M283-0057A	31D283-0057A	科学技術思想 I	岡本 拓司	2	A			
31M283-0069S	31D283-0069S	科学技術思想 II	三村 太郎	2	S	水4	14-308	
31M283-0076A	31D283-0076A	科学技術思想 III	鈴木 晃仁	2	A	金4		人文社会系合併
31M283-0085A	31D283-0085A	科学技術思想 IV	廣野 喜幸	2	A			
31M283-0098S	31D283-0098S	科学哲学 I	藤川 直也	2	S	月3	14-708	
31M283-0117A	31D283-0117A	科学哲学 III	石原 孝二	2	A			
31M283-0127S	31D283-0127S	科学哲学 IV	鈴木 貴之	2	S	木2	14-708	
31M283-0138A	31D283-0138A	科学技術基礎論 I	藤川 直也	2	A			
31M283-0149S	31D283-0149S	科学技術基礎論 II	O'DEA, John	2	S	木3	8-205	
31M283-0158S	31D283-0158S	科学技術基礎論 III	石原 孝二	2	S	金2	14-708	
31M283-0168A	31D283-0168A	科学技術基礎論 IV	鈴木 貴之	2	A			
31M283-0210S	31D283-0210S	場の量子論 I	菊川 芳夫	2	S	金2	16-827	
31M283-0220A	31D283-0220A	場の量子論 II	今村 洋介	2	A	火5	16-827	理学系合併
31M283-0960S		量子力学 G I	大川 祐司	2	S	金4	16-119	学部合併
31M283-0970A	31D283-0970A	量子力学 G II	岸根 順一郎	2	A			学部合併
31M283-0280A	31D283-0280A	繰り込み理論	國場 敦夫	2	A			
31M283-0300A	31D283-0300A	統計力学特論	白石 直人	2	A			
31M283-0310S	31D283-0310S	物性理論	堀田 知佐	2	S	水4	16-827	
31M283-0330S	31D283-0330S	量子物理学	高木 隆司	2	S	木4	16-827	学部合併
31M283-1460S	31D283-1460S	情報と計算の物理特論	福島 孝治	2	S	水2	16-119	学部合併
31M283-0370A	31D283-0370A	凝縮系の物性 I	未定	2	A			学部合併
31M283-0380S	31D283-0380S	凝縮系の物性 II	上野 和紀	2	S	木2	16-827	
31M283-0390S	31D283-0390S	凝縮系の物性 III	塩見 雄毅	2	S	木5	16-827	
31M283-0430A	31D283-0430A	応用計測学 II	酒井 邦嘉	2	A			学部合併
31M283-0480S	31D283-0480S	分子科学基礎論	長谷川 宗良 青木 優	2	S	火3	16-827	
31M283-0550S	31D283-0550S	分子動力学 II	WOODWARD, Jonathan	2	S	火2	16-827	
31M283-0590A	31D283-0590A	物質化学特論	平岡 秀一 堀内 新之介	2	A			
31M283-0850S	31D283-0850S	環境安全学	中島 正和	2	S	集中		
31M283-1910S	31D283-1910S	生命の物理学特論 I	若本 祐一	2	S	月2	16-827	
31M283-1930A	31D283-1930A	生命の物理学特論 III	柳澤 実徳	2	A			
31M283-1491A	31D283-1491A	相関基礎科学特別講義 IV	鈴木 晃仁	2	A			学部合併
	31D283-1500S	相関基礎科学特別講義 V	長谷川 宗良	2	S			ジョブ型インターンシップ科目
	31D283-1500A	相関基礎科学特別講義 V	長谷川 宗良	2	A			ジョブ型インターンシップ科目
31M283-1136A	31D283-1136A	相関基礎科学特殊講義 I	井頭 昌彦	2	A	集中		学部合併
31M283-1145A	31D283-1145A	相関基礎科学特殊講義 II	吉本 秀之	2	A			学部合併
31M283-1156S	31D283-1156S	相関基礎科学特殊講義 III	佐藤 賢一	2	S	木1	8-324	
31M283-1166A	31D283-1166A	相関基礎科学特殊講義 IV	植村 玄輝	2	A	集中		
31M283-1176S	31D283-1176S	相関基礎科学特殊講義 V	日高 義将	2	S	集中		

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(相関基礎科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M283-1186A	31D283-1186A	相関基礎科学特殊講義VI	唐木田 亮	2	A	集中		学部合併
31M283-1195S	31D283-1195S	相関基礎科学特殊講義VII	佐甲 徳栄	2	S	集中		
31M283-1206A	31D283-1206A	相関基礎科学特殊講義VIII	星野 晋太郎	2	A	集中		学部合併
31M283-1216S	31D283-1216S	相関基礎科学特殊講義IX	伊藤 哲明	2	S	集中		学部合併
31M283-1226S	31D283-1226S	相関基礎科学特殊講義X	根岸 雄一	2	S	集中		学部合併
31M283-1236A	31D283-1236A	相関基礎科学特殊講義X I	中島 裕美子	2	A	集中		学部合併
31M283-1245A	31D283-1245A	相関基礎科学特殊講義X II	木阪 智彦	2	A	集中		学部合併
31M283-1407S	31D283-1407S	相関基礎科学特殊講義H I	BAKKER, Joost	1	S	集中		
31M283-1414A	31D283-1414A	相関基礎科学特殊講義H II	PENC, Karlo	1	A	集中		
	31D283-1440S	相関基礎科学特殊講義HV	長谷川 宗良	1	S			ジョブ型インターンシップ科目
	31D283-1440A	相関基礎科学特殊講義HV	長谷川 宗良	1	A			ジョブ型インターンシップ科目
31M283-1250S		相関基礎科学特殊研究 I	各教員	2	S			修士1年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M283-1250A		相関基礎科学特殊研究 I	各教員	2	A			
31M283-1260S		相関基礎科学特殊研究 II	各教員	2	S			修士1年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M283-1260A		相関基礎科学特殊研究 II	各教員	2	A			
31M283-1270S		相関基礎科学特殊研究 III	各教員	2	S			修士2年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M283-1270A		相関基礎科学特殊研究 III	各教員	2	A			
31M283-1280S		相関基礎科学特殊研究 IV	各教員	2	S			修士2年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M283-1280A		相関基礎科学特殊研究 IV	各教員	2	A			
31M283-1610S		相関基礎科学特殊演習 I	各教員	2	S			修士1年 (Aグループ以外のグループでは必修、いずれかのセメスターで1度履修すること)
31M283-1610A		相関基礎科学特殊演習 I	各教員	2	A			
31M283-1620S		相関基礎科学特殊演習 II	各教員	2	S			修士1年 (Aグループ以外のグループでは必修、いずれかのセメスターで1度履修すること)
31M283-1620A		相関基礎科学特殊演習 II	各教員	2	A			
31M283-1630S		相関基礎科学特殊演習 III	各教員	2	S			修士2年 (Aグループ以外のグループでは必修、いずれかのセメスターで1度履修すること)
31M283-1630A		相関基礎科学特殊演習 III	各教員	2	A			
31M283-1640S		相関基礎科学特殊演習 IV	各教員	2	S			修士2年 (Aグループ以外のグループでは必修、いずれかのセメスターで1度履修すること)
31M283-1640A		相関基礎科学特殊演習 IV	各教員	2	A			
31M283-1310S		相関基礎科学演習 I	各教員	2	S			修士1年・必修 SかAのうちの修士1年次の2番目のセメスターで1度登録すること
31M283-1310A		相関基礎科学演習 I	各教員	2	A			
31M283-1320S		相関基礎科学演習 II	各教員	2	S			修士2年・必修 SかAのうちの割り当てられたセメスターで1度登録すること
31M283-1320A		相関基礎科学演習 II	各教員	2	A			
	31D283-2010S	広域科学特別研究 I	各教員	2	S			博士1年・必修
	31D283-2010A	広域科学特別研究 I	各教員	2	A			博士1年・必修
	31D283-2020S	広域科学特別研究 II	各教員	2	S			博士2年・必修
	31D283-2020A	広域科学特別研究 II	各教員	2	A			博士2年・必修
	31D283-2030S	広域科学特別研究 III	各教員	2	S			博士3年・必修
	31D283-2030A	広域科学特別研究 III	各教員	2	A			博士3年・必修
	31D283-3010S	広域科学特別演習 I	各教員	1	S			博士1年(Aグループ以外のグループでは必修)
	31D283-3010A	広域科学特別演習 I	各教員	1	A			博士1年(Aグループ以外のグループでは必修)
	31D283-3020S	広域科学特別演習 II	各教員	1	S			博士2年(Aグループ以外のグループでは必修)
	31D283-3020A	広域科学特別演習 II	各教員	1	A			博士2年(Aグループ以外のグループでは必修)
	31D283-3030S	広域科学特別演習 III	各教員	1	S			博士3年(Aグループ以外のグループでは必修)
	31D283-3030A	広域科学特別演習 III	各教員	1	A			博士3年(Aグループ以外のグループでは必修)

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(関連基礎科学系)

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の「関連基礎科学特殊研究Ⅰ～Ⅳ」の計8単位、「関連基礎科学演習Ⅰ・Ⅱ」の計4単位は必修科目なので必ず履修すること。また、「関連基礎科学特殊演習Ⅰ～Ⅳ」の計8単位は科学技術基礎論大講座(Aグループ)以外では必ず履修すること。(「関連基礎科学特殊演習」は科学技術基礎論大講座では開講されない。)なお、上記科目の履修に際しては、以下に留意すること。
 - ・「関連基礎科学特殊研究Ⅱ」は、「同研究Ⅰ」の単位を取得した者のみ履修可。「関連基礎科学特殊演習Ⅱ」は、「同演習Ⅰ」の単位を取得した者のみ履修可。
 - ・「関連基礎科学特殊研究Ⅲ」は、「同研究Ⅱ」の単位を取得した者のみ履修可。「関連基礎科学特殊演習Ⅲ」は、「同演習Ⅱ」の単位を取得した者のみ履修可。
 - ・「関連基礎科学特殊研究Ⅳ」は、「同研究Ⅲ」の単位を取得した者のみ履修可。「関連基礎科学特殊演習Ⅳ」は、「同演習Ⅲ」の単位を取得した者のみ履修可。
 - ・「関連基礎科学演習Ⅰ・Ⅱ」の予定、割り当てなどについては関連基礎科学系の掲示板等で確認すること。
3. 博士後期課程の「広域科学特別研究Ⅰ～Ⅲ」の計12単位は必修科目なので必ず履修すること。また、「広域科学特別演習Ⅰ～Ⅲ」の計6単位は科学技術基礎論大講座(Aグループ)以外では必ず履修すること。(「広域科学特別演習」は科学技術基礎論大講座では開講されない。)
「広域科学特別研究」「広域科学特別演習」は、1つの科目名につき2つのセメスターを使って履修する。よって、1つの科目名につき、それぞれのセメスターで1度ずつ、計2度履修することとなる。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

「人間の安全保障」プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M290-0010S	31D290-0010S	人間の安全保障基礎論Ⅰ	阪本 拓人	2	S	月3	8-205	
31M290-0020A	31D290-0020A	人間の安全保障基礎論Ⅱ	吉国 浩哉	2	A			
31M290-0030A	31D290-0030A	紛争と和解・共生Ⅰ	黛 秋津	2	A			
31M290-0040S	31D290-0040S	紛争と和解・共生Ⅱ	遠藤 貢	2	S	火3	12-1233	
31M290-0042A	31D290-0042A	紛争と和解・共生Ⅱ	佐川 徹	2	A	月2		学部合併
31M290-0050A	31D290-0050A	平和プロセスと国際協力Ⅰ	遠藤 貢	2	A	月4		学部合併
31M290-0400A	31D290-0400A	難民と移民Ⅰ	山本 哲史	2	A	金5		
31M290-0410S	31D290-0410S	難民と移民Ⅱ	高橋 史子	2	S	水4	12-1233	
31M290-0420A	31D290-0420A	統治と規範Ⅰ	阪本 拓人	2	A	金2		
31M290-0430A	31D290-0430A	統治と規範Ⅱ	榎本 珠良	2	A	金2		学部合併
31M290-0060S	31D290-0060S	平和プロセスと国際協力Ⅱ	長 有紀枝	2	S	木2	11-1105	
31M290-0070S	31D290-0070S	文化エコロジーⅠ	吉国 浩哉	2	S	水5	8-112	
31M290-0080S	31D290-0080S	文化エコロジーⅡ	大石 紀一郎	2	S	火2	8-206	学部合併
31M290-0081S	31D290-0081S	文化エコロジーⅡ	三ツ井 崇	2	S	月3	8-206	
31M290-0450S	31D290-0450S	多様性と普遍性Ⅱ	谷垣 真理子	2	S	水5	8-324	
31M290-0090A	31D290-0090A	社会の自立と共同Ⅰ	森山 工	2	A	金5		
31M290-0091S	31D290-0091S	社会の自立と共同Ⅰ	伊達 聖伸	2	S	火5	8-324	
31M290-0101A	31D290-0101A	社会の自立と共同Ⅱ	齋藤 渉	2	A			
31M290-0110S	31D290-0110S	生命と尊厳Ⅰ	星野 太	2	S	水4	14-708	
31M290-0120S	31D290-0120S	生命と尊厳Ⅱ	早尾 貴紀	2	S	月4	11-1103	
31M290-0140S	31D290-0140S	開発と貧困Ⅱ	石橋 純	2	S	木2	11-1109	
31M290-0160A	31D290-0160A	生存とライフスキルⅡ	瀬地山 角	2	A			
31M290-0161S	31D290-0161S	生存とライフスキルⅡ	佐藤 俊樹	2	S	水5	5-517	
31M290-0170S	31D290-0170S	サステナビリティの戦略Ⅰ	齋藤 幸平	2	S	水3	14-708	
31M290-0172A	31D290-0172A	サステナビリティの戦略Ⅰ	北村 友人	2	A1	月1・月2		教育学・新領域創成科学合併
31M290-0180A	31D290-0180A	サステナビリティの戦略Ⅱ	永田 淳嗣	2	A	月4		
31M290-0181S	31D290-0181S	サステナビリティの戦略Ⅱ	鎗目 雅	2	S	集中		公共政策合併
31M290-0190S	31D290-0190S	人間の安全保障演習Ⅰ	田村 隆	2	S	水3	14-605	
31M290-0193A	31D290-0193A	人間の安全保障演習Ⅰ	小川 浩之	2	A			学際情報学府合併
31M290-0194A	31D290-0194A	人間の安全保障演習Ⅰ	モイジ, ドミニク	2	A	集中		
31M290-0195A	31D290-0195A	人間の安全保障演習Ⅰ	クシュナー, バラク	2	A	集中		学部合併
31M290-0196S	31D290-0196S	人間の安全保障演習Ⅰ	スミス, ロドニー	2	S	水2	8-205	
31M290-0197S	31D290-0197S	人間の安全保障演習Ⅰ	ギンズバーグ, レスリー	2	S	木3	8-113	
31M290-0201A	31D290-0201A	人間の安全保障演習Ⅱ	西村 弓	2	A			
31M290-0203S	31D290-0203S	人間の安全保障演習Ⅱ	北村 朋史	2	S	金4	11-1103	
31M290-0204S	31D290-0204S	人間の安全保障演習Ⅱ	石田 淳	2	S	金2	8-208	
31M290-0211A	31D290-0211A	人間の安全保障演習Ⅲ	三ツ井 崇	2	A			
31M290-0214S	31D290-0214S	人間の安全保障演習Ⅲ	黛 秋津	2	S	月3	14-605	
31M290-0221S	31D290-0221S	人間の安全保障演習Ⅳ	黒田 一雄	2	S	集中		
31M290-0222A	31D290-0222A	人間の安全保障演習Ⅳ	谷垣 真理子	2	A			
31M290-0225A	31D290-0225A	人間の安全保障演習Ⅳ	佐藤 俊樹	2	A			
31M290-0226S	31D290-0226S	人間の安全保障演習Ⅳ	市野川 容孝	2	S	月2	12-1233	
31M290-0226A	31D290-0226A	人間の安全保障演習Ⅳ	市野川 容孝	2	A			

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

「人間の安全保障」プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M290-0227S	31D290-0227S	人間の安全保障演習Ⅳ	鶴見 太郎	2	S	金2	8-206	
31M290-0230A	31D290-0230A	人間の安全保障演習Ⅴ	岡本 拓司	2	A			
31M290-0231A	31D290-0231A	人間の安全保障演習Ⅴ	廣野 喜幸	2	A			
31M290-0233S	31D290-0233S	人間の安全保障演習Ⅴ	阪本 拓人	2	S	月4	8-208	
31M290-0235A	31D290-0235A	人間の安全保障演習Ⅴ	石原 孝二	2	A			
31M290-0241A	31D290-0241A	人間の安全保障演習Ⅵ	石橋 純	2	A			
31M290-0242S	31D290-0242S	人間の安全保障演習Ⅵ	田原 史起	2	S	水4	5-518	
31M290-0250A	31D290-0250A	人間の安全保障演習Ⅶ	高橋 史子	2	A			
31M290-0251S	31D290-0251S	人間の安全保障演習Ⅶ	大石 紀一郎	2	S	金4	8-209	
31M290-0252A	31D290-0252A	人間の安全保障演習Ⅶ	佐藤 仁	2	A			新領域創成科学合併
31M290-0254A	31D290-0254A	人間の安全保障演習Ⅶ	傳 凱儀	2	A	木3	2-202	
31M290-0261S	31D290-0261S	人間の安全保障演習Ⅷ	永田 淳嗣	2	S	火3	2-202	
31M290-0263S	31D290-0263S	人間の安全保障演習Ⅷ	藤垣 裕子	2	S	水3	12-1226	学部合併
31M290-0360S	31D290-0360S	人間の安全保障演習Ⅸ	西村 弓	4	S	水2・水3	8-210	学部合併
31M290-0370A	31D290-0370A	人間の安全保障演習Ⅹ	キハラハント 愛	2	A			
31M290-0273A	31D290-0273A	人間の安全保障実験実習Ⅰ	宮地 隆廣	2	A			
31M290-0282S	31D290-0282S	人間の安全保障実験実習Ⅱ	宮地 隆廣	2	S			
31M290-0300A	31D290-0300A	人間の安全保障実験実習Ⅳ	阪本 拓人	2	A	金4		学部合併

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

欧州研究プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M310-5010S		現代欧州研究の方法	森井 裕一	2	S	金5	8-112	修士のみ
31M310-5031A		欧州政治論	遠藤 乾	2	A	月3		修士のみ 法学政治学・公共政策合併
31M310-5036S		欧州政治論	板橋 拓己	2	S	月5	法文1号館B3 演習室	修士のみ 学部合併
31M310-5036A		欧州政治論	板橋 拓己	2	A	月5		修士のみ 学部合併
31M310-5043S		EU法	伊藤 洋一	2	S	金5	法学政治学系 総合教育棟 301号室	修士のみ 法学政治学・公共政策合併
31M310-5053S		欧州公共秩序思想	齋藤 渉	2	S	水5	1-116	修士のみ
31M310-5063S		現代ドイツ基層論	平松 英人	2	S	木3	8-206	修士のみ 学部合併
31M310-5063A		現代ドイツ基層論	平松 英人	2	A			修士のみ 学部合併
31M310-5073S		グローバルガバナンスと欧州統合	森井 裕一	2	S	金2	8-113	修士のみ
31M310-5083S		欧州地域平和システム論	川喜田 敦子	2	S	水4	8-205	修士のみ 学部合併
31M310-5113S		欧州現代思想	藤岡 俊博	2	S	月4	8-207	修士のみ
31M310-5120S		欧州研究演習 I	川喜田敦子・森井裕一・ 平松英人	2	S			修士のみ
31M310-5130A		欧州研究演習 II	川喜田敦子・森井裕一・ 平松英人	2	A			修士のみ
31M310-5143A		欧州研究特別研究 I	源河 達史	2	A			修士のみ 法学政治学合併
31M310-5151S		欧州研究特別研究 II	山本 浩司	2	S	月3	国際学術総合 研究棟315演 習室	修士のみ
31M310-5163A		欧州研究特別研究 III	小川 浩之	2	A			修士のみ
31M310-5173S		欧州研究特別研究 IV	伊藤 武	2	S	火3	法文1号館B1 演習室	修士のみ 学部・法学政治学合併
31M310-5173A		欧州研究特別研究 IV	伊藤 武	2	A			修士のみ
31M310-5176A		欧州研究特別研究 IV	中山 洋平	2	A			修士のみ 法学政治学合併
31M310-5183A		欧州研究特別研究 V	竹峰 義和	2	A			0
31M310-5186S		欧州研究特別研究 V	速水 淑子	2	S	火5	8-206	修士のみ
31M310-5186A		欧州研究特別研究 V	速水 淑子	2	A			修士のみ
31M310-5211S		欧州研究特別研究 VII	小野寺 拓也	2	S	月4	8-205	修士のみ 学部合併
31M310-5212A		欧州研究特別研究 VII	Jared Sonnicksen	2	A			修士のみ 学部合併
31M310-5213S		欧州研究特別研究 VII	日名 淳裕	2	S	木4	8-206	修士のみ 学部合併
31M310-5220S		欧州研究実験実習 I	川喜田 敦子 森井 裕一	2	S			修士のみ
31M310-5230A		欧州研究実験実習 II	川喜田 敦子 森井 裕一	2	A			修士のみ
31M310-5240S		欧州研究実験実習 III	川喜田 敦子 森井 裕一	2	S			修士のみ プログラム学生のみ
31M310-5250A		欧州研究実験実習 IV	川喜田 敦子 森井 裕一	2	A			修士のみ プログラム学生のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. 博士課程の学生の履修は認められないので注意すること。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

多文化共生・統合人間学プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31D370-0100S	31D370-0100S	多文化共生・統合人間学講義Ⅰ	渡邊 日日	2	S	月4	11-1107	
31D370-0120S	31D370-0120S	多文化共生・統合人間学講義Ⅲ	梶谷 真司	2	S	火5	8-205	
31D370-0140S	31D370-0140S	多文化共生・統合人間学講義Ⅴ	Christopher D. Hammond	2	S	火3	8-317	
31D370-0141S	31D370-0141S	多文化共生・統合人間学講義Ⅴ	Christopher D. Hammond	2	S	月3	21KOMCEE West K303	
31D370-0150S	31D370-0150S	多文化共生・統合人間学講義Ⅵ	アンダル ジャクリーン	2	S	木2	8-112	
31D370-0152A	31D370-0152A	多文化共生・統合人間学講義Ⅵ	アンダル ジャクリーン	2	A			
31D370-0160A	31D370-0160A	多文化共生・統合人間学講義Ⅶ	梶谷 真司	2	A			
31D370-0170S	31D370-0170S	多文化共生・統合人間学講義Ⅷ	各教員	2	S			
31D370-0170A	31D370-0170A	多文化共生・統合人間学講義Ⅷ	各教員	2	A			
31D370-0200S	31D370-0200S	多文化共生・統合人間学演習Ⅰ	田尻 芳樹	2	S	火4	10-203	
31D370-0200A	31D370-0200A	多文化共生・統合人間学演習Ⅰ	田尻 芳樹	2	A			
31D370-0203S	31D370-0203S	多文化共生・統合人間学演習Ⅰ	逆井 聡人	2	S	木2	8-324	
31D370-0211S	31D370-0211S	多文化共生・統合人間学演習Ⅱ	外村 大	2	S	金3	14-605	
31D370-0221A	31D370-0221A	多文化共生・統合人間学演習Ⅲ	石原 孝二	2	A			
31D370-0223A	31D370-0223A	多文化共生・統合人間学演習Ⅲ	松本 和子	2	A			
31D370-0224A	31D370-0224A	多文化共生・統合人間学演習Ⅲ	渡邊 日日	2	A			
31D370-0225A	31D370-0225A	多文化共生・統合人間学演習Ⅲ	定松 文	2	A			
31D370-0232A	31D370-0232A	多文化共生・統合人間学演習Ⅳ	丹羽 美之	2	A			学際情報学府合併
31D370-0240S	31D370-0240S	多文化共生・統合人間学演習Ⅴ	梶谷 真司	2	S	金2	21KOMCEE West K301	
31D370-0250S	31D370-0250S	多文化共生・統合人間学演習Ⅵ	石原 孝二	2	S	金2	14-708	
31D370-0251S	31D370-0251S	多文化共生・統合人間学演習Ⅵ	岡本 拓司	2	S	水2	14-308	
31D370-0252A	31D370-0252A	多文化共生・統合人間学演習Ⅵ	岡本 拓司	2	A			
31D370-0261A	31D370-0261A	多文化共生・統合人間学演習Ⅶ	前島 志保	2	A			
31D370-0270A	31D370-0270A	多文化共生・統合人間学演習Ⅷ	梶谷 真司	2	A			
31D370-0271S	31D370-0271S	多文化共生・統合人間学演習Ⅷ	石井 剛	2	S	金3	EAAセミナー室 (101-11号室)	
31D370-0281S	31D370-0281S	多文化共生・統合人間学演習Ⅸ	森井 裕一	2	S	金2	8-113	
31D370-0290S	31D370-0290S	多文化共生・統合人間学演習Ⅹ	鈴木 啓之	2	S	火2	8-317	
31D370-0291A	31D370-0291A	多文化共生・統合人間学演習Ⅹ	鈴木 啓之	2	A			
31D370-0300S	31D370-0300S	多文化共生・統合人間学演習ⅩⅠ	板津 木綿子	2	S	木2	福武ラーニング スタジオ3	学際情報学府合併
31D370-0400S	31D370-0400S	多文化共生・統合人間学実験実習Ⅰ	梶谷 真司	2	S	集中		
31D370-0401A	31D370-0401A	多文化共生・統合人間学実験実習Ⅰ	梶谷 真司	2	A	集中		
31D370-0500S		多文化共生・統合人間学特別研究Ⅰ	各教員	1	S			修士1年・必修
31D370-0500A		多文化共生・統合人間学特別研究Ⅰ	各教員	1	A			修士1年・必修
31D370-0510S		多文化共生・統合人間学特別研究Ⅱ	各教員	1	S			修士2年・必修
31D370-0510A		多文化共生・統合人間学特別研究Ⅱ	各教員	1	A			修士2年・必修
	31D370-0520S	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅲ	各教員	1	S			博士1年・必修
	31D370-0520A	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅲ	各教員	1	A			博士1年・必修
	31D370-0530S	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅳ	各教員	1	S			博士2年・必修
	31D370-0530A	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅳ	各教員	1	A			博士2年・必修
	31D370-0540S	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅴ	各教員	1	S			博士3年・必修
	31D370-0540A	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅴ	各教員	1	A			博士3年・必修

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

多文化共生・統合人間学プログラム

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の〇-〇〇〇は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

Graduate Program on Global Society

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M350-0010A	31D350-0010A	International Interdependence	鈴木 早苗	2	A			Core Course
31M350-0022S	31D350-0022S	Social and Cultural Diversity	ROLAND, Douglas	2	S	水3	8-317	Core Course
31M350-0030A	31D350-0030A	Transnational Markets and Civil Society	KARTIKA, Diana	2	A			Core Course
31M350-0041S	31D350-0041S	Normative Basis of Global Society	O'DEA, John	2	S	火3	8-324	Core Course
31M350-0052S	31D350-0052S	Research Workshop I	Academic Advisor(s)	2	S	火5	8-322	Only for Program Students
31M350-0052A	31D350-0052A	Research Workshop I	Academic Advisor(s)	2	A	火5		Only for Program Students
31M350-0062S	31D350-0062S	Research Workshop II	Academic Advisor(s)	2	S	火5	8-322	Only for Program Students
31M350-0062A	31D350-0062A	Research Workshop II	Academic Advisor(s)	2	A	火5		Only for Program Students
31M350-0072S	31D350-0072S	Research Workshop III	Academic Advisor(s)	2	S	火5	8-322	Only for Program Students
31M350-0072A	31D350-0072A	Research Workshop III	Academic Advisor(s)	2	A	火5		
31M350-0091S	31D350-0091S	Theory of International Interdependence II	高橋 史子	2	S	水4	12-1233	
31M350-0100A	31D350-0100A	Theory of International Interdependence III	東 大作	2	A2	木4・木5		
31M350-0111S	31D350-0111S	Theory of International Interdependence IV	鈴木 早苗	2	S	金3	21KOMCEE East K211	学部合併
31M350-0120A	31D350-0120A	History of International Interdependence I	佐橋 亮	2	A			法学政治学合併
31M350-0181A	31D350-0181A	Theory of Social and Cultural Diversity III	高橋 史子	2	A			
31M350-0202S	31D350-0202S	Comparative Studies of Social and Cultural Diversity I	O'DEA, John	2	S	木3	8-205	
31M350-0220S	31D350-0220S	Comparative Studies of Social and Cultural Diversity III	CAPEL, Mathieu	2	S	火3	8-323	
31M350-0230A	31D350-0230A	Comparative Studies of Social and Cultural Diversity IV	久野 愛	2	A			学際情報学府合併
31M350-0240S	31D350-0240S	Theory of Transnational Markets and Civil Society I	宮崎 成人	2	S	火5	21KOMCEE East K211	学部合併
31M350-0261A	31D350-0261A	Theory of Transnational Markets and Civil Society III	未定	2	A	水2		
31M350-0270S	31D350-0270S	Theory of Transnational Markets and Civil Society IV	SMITH, Rodney	2	S	水2	8-205	
31M350-0290A	31D350-0290A	History of Transnational Markets and Civil Society II	矢口 祐人	2	A	水3		
31M350-0322S	31D350-0322S	Theory of Normativity in Global Society I	トンプソン 美恵子	2	S	木2	8-207	学部合併
31M350-0341A	31D350-0341A	Theory of Normativity in Global Society III	GIRAUDOU, Isabelle	2	A			
31M350-0351A	31D350-0351A	Theory of Normativity in Global Society IV	キハラハント 愛	2	A			
31M350-0360S	31D350-0360S	Comparative Studies of the Normative Basis of Civil Society I	GIRAUDOU, Isabelle	2	S1	木5・金3	21KOMCEE East K212	学部合併
31M350-0371A	31D350-0371A	Comparative Studies of the Normative Basis of Civil Society II	割澤伸一・佐々木淳・和田良太・張潤森	2	A			
31M350-0382A	31D350-0382A	Comparative Studies of the Normative Basis of Civil Society III	北村 友人	2	A1	月1・月2		教育学合併
31M350-0400S	31D350-0400S	Special Lecture on Global Society I	福本 江利子	2	S	水4	21KOMCEE East K212	
31M350-0413A	31D350-0413A	Special Lecture on Global Society II	板津 木綿子	2	A			学際情報学府合併
31M350-0420S	31D350-0420S	Special Lecture on Global Society III	GIRAUDOU, Isabelle	2	S	金5	21KOMCEE West K301	学部合併
31M350-0442A	31D350-0442A	Seminar on Global Society I	CAPEL, Mathieu	2	A			
31M350-0463S	31D350-0463S	Seminar on Global Society III	板津 木綿子	2	S	木2	福武ラーニングスタジオ3	学際情報学府合併
31M350-0470S	31D350-0470S	Seminar on Global Society IV	酒井 直樹	1	S1	水3	EAAセミナー室(101-11号室)	学部合併
31M350-0494A	31D350-0494A	Experimental Studies on Global Society I	Academic Advisor(s)	2	A	集中		Only for Program Students
31M350-0495S	31D350-0495S	Experimental Studies on Global Society I	Academic Advisor(s)	2	S	集中		Only for Program Students
31M350-0504A	31D350-0504A	Experimental Studies on Global Society II	Academic Advisor(s)	2	A	集中		Only for Program Students
31M350-0505S	31D350-0505S	Experimental Studies on Global Society II	Academic Advisor(s)	2	S	集中		Only for Program Students

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

Graduate Program on Environmental Sciences

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M360-0020A	31D360-0020A	Foundations of Environmental Sciences II	割澤伸一・佐々木淳・和田良太・張潤森	2	A			学部合併
31M360-0021S	31D360-0021S	Foundations of Environmental Sciences II	GIRAUDOU, Isabelle	2	S1	木5・金3	21KOMCEE East K212	学部合併
31M360-0030S	31D360-0030S	Foundations of Environmental Sciences III	福本 江利子	2	S	水4	21KOMCEE East K212	学部合併
31M360-0080S	31D360-0080S	Environmental Management and Policy I	前田 章	2	S	木2	8-209	学部合併
31M360-0090S	31D360-0090S	Environmental Management and Policy II	成田 大樹	2	S	火1	21KOMCEE East K113	学部合併
31M360-0091A	31D360-0091A	Environmental Management and Policy II	成田 大樹	2	A			学部合併
31M360-0100A	31D360-0100A	Environmental Management and Policy III	西村 欣也 高田 壮則	2	A			学部合併
31M360-0110S	31D360-0110S	Environmental Management and Policy IV	GIRAUDOU, Isabelle	2	S	金5	21KOMCEE West K301	学部合併
31M360-0111A	31D360-0111A	Environmental Management and Policy IV	GIRAUDOU, Isabelle	2	A			学部合併
31M360-0160S	31D360-0160S	Environmental Measurement and Evaluation II	Delaunay, Jean-Jacques	2	S1	火2・金2	工学部旧2号館 工233号講義室	学部合併
31M360-0170A	31D360-0170A	Environmental Measurement and Evaluation III	土畑 重人	2	A			
31M360-0180A	31D360-0180A	Environmental Measurement and Evaluation IV	前田 章	2	A			学部合併
31M360-0270A	31D360-0270A	Materials, Systems and Dynamics III	横山 祐典 安田 一郎	2	A			
31M360-0290S	31D360-0290S	Materials, Systems and Dynamics V	WOODWARD, Jonathan	2	S	火2	16-827	
31M360-0350A	31D360-0350A	Energy Technology and Natural Resources II	福本 亮	2	A1			学部合併
31M360-0370S	31D360-0370S	Energy Technology and Natural Resources IV	杉山 昌広	2	S	月2	21KOMCEE East K211	学部合併
31M360-0460A	31D360-0460A	Health and Security V	大口 敬	2	A			工学系・学際情報学府合併
31M360-0510S		Special Masters Seminar I	Each Academic Adviser	2	S			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0510A		Special Masters Seminar I	Each Academic Adviser	2	A			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0520S		Special Masters Seminar II	Each Academic Adviser	2	S			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0520A		Special Masters Seminar II	Each Academic Adviser	2	A			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0530S		Special Masters Seminar III	Each Academic Adviser	2	S			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0530A		Special Masters Seminar III	Each Academic Adviser	2	A			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0540S		Special Masters Seminar IV	Each Academic Adviser	2	S			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0540A		Special Masters Seminar IV	Each Academic Adviser	2	A			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0550S		Special Masters Research Work I	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Master's Course
31M360-0550A		Special Masters Research Work I	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Master's Course
31M360-0560S		Special Masters Research Work II	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Master's Course
31M360-0560A		Special Masters Research Work II	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Master's Course
31M360-0570S		Special Masters Research Work III	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Master's Course
31M360-0570A		Special Masters Research Work III	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Master's Course
31M360-0580S		Special Masters Research Work IV	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Master's Course
31M360-0580A		Special Masters Research Work IV	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Master's Course
	31D360-0590S	Special Doctoral Seminar I	Each Academic Adviser	1	S			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0590A	Special Doctoral Seminar I	Each Academic Adviser	1	A			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0600S	Special Doctoral Seminar II	Each Academic Adviser	1	S			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0600A	Special Doctoral Seminar II	Each Academic Adviser	1	A			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0610S	Special Doctoral Seminar III	Each Academic Adviser	1	S			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0610A	Special Doctoral Seminar III	Each Academic Adviser	1	A			Strongly recommended for Doctoral Course

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

Graduate Program on Environmental Sciences

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
	31D360-0620S	Special Doctoral Seminar IV	Each Academic Adviser	1	S			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0620A	Special Doctoral Seminar IV	Each Academic Adviser	1	A			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0630S	Special Doctoral Seminar V	Each Academic Adviser	1	S			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0630A	Special Doctoral Seminar V	Each Academic Adviser	1	A			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0640S	Special Doctoral Seminar VI	Each Academic Adviser	1	S			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0640A	Special Doctoral Seminar VI	Each Academic Adviser	1	A			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0650S	Special Doctoral Research Work I	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0650A	Special Doctoral Research Work I	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0660S	Special Doctoral Research Work II	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0660A	Special Doctoral Research Work II	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0670S	Special Doctoral Research Work III	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0670A	Special Doctoral Research Work III	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0680S	Special Doctoral Research Work IV	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0680A	Special Doctoral Research Work IV	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0690S	Special Doctoral Research Work V	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0690A	Special Doctoral Research Work V	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0700S	Special Doctoral Research Work VI	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0700A	Special Doctoral Research Work VI	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Doctoral Course

Notes:

Only one of the Special Seminars and one of the Special Research Work courses can be taken in each semester, according to the following sequence:

Masters: I, II → III, IV

Doctoral: I, II → III, IV → V, VI

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

グローバル・スタディーズ・イニシアティブ国際卓越大学院

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M390-0010S	31D390-0010S	Supervised Readings I	秦 邦生	2	S			
31M390-0011S	31D390-0011S	Supervised Readings I	田中 伸一	2	S			
31M390-0020S	31D390-0020S	Supervised Readings II	星野 太	2	S	集中		
31M390-0021S	31D390-0021S	Supervised Readings II	中村 沙絵	2	S	集中		
31M390-0022S	31D390-0022S	Supervised Readings II	國分 功一郎	2	S			
31M390-0030S	31D390-0030S	Supervised Readings III	小川 浩之 伊藤 武	2	S			
31M390-0040S	31D390-0040S	Supervised Readings IV	遠藤 貢	2	S			
31M390-0110A	31D390-0110A	研究技法トレーニング I	森元 庸介	2	A			
31M390-0113S	31D390-0113S	研究技法トレーニング I	寺田 寅彦	2	S	火5	8-317	
31M390-0114S	31D390-0114S	研究技法トレーニング I	村上 克尚	2	S	金4	14-706	
31M390-0115A	31D390-0115A	研究技法トレーニング I	ベテイト, ジョジョア マイケル	2	A			
31M390-0121S	31D390-0121S	研究技法トレーニング II	坪井 栄治郎	2	S	木2	10-205	
31M390-0122A	31D390-0122A	研究技法トレーニング II	森 芳樹	2	A			
31M390-0123A	31D390-0123A	研究技法トレーニング II	倉田 博史	2	A			
31M390-0130A	31D390-0130A	研究技法トレーニング III	大塚 修	2	A			
31M390-0132A	31D390-0132A	研究技法トレーニング III	カペル, マチュー	2	A			
31M390-0140A	31D390-0140A	研究技法トレーニング IV	清水 剛	2	A			
31M390-0141A	31D390-0141A	研究技法トレーニング IV	佐藤 俊樹	2	A			
31M390-0142S	31D390-0142S	研究技法トレーニング IV	内山 融	2	S	月4	8-110	
31M390-0151S	31D390-0151S	研究技法トレーニング V	橋本 摂子	2	S	水2	8-206	
31M390-0152A	31D390-0152A	研究技法トレーニング V	橋本 摂子	2	A			
31M390-0210S	31D390-0210S	グローバル・スタディーズ俯瞰論 I	渡邊 淳也	2	S	水4	8-317	
31M390-0211A	31D390-0211A	グローバル・スタディーズ俯瞰論 I	広瀬 友紀	2	A			
31M390-0220S	31D390-0220S	グローバル・スタディーズ俯瞰論 II	清水 晶子	2	S	水4	18-メディア ラボ2	
31M390-0230A	31D390-0230A	グローバル・スタディーズ俯瞰論 III	鶴見 太郎	2	A			
31M390-0240S	31D390-0240S	グローバル・スタディーズ俯瞰論 IV	湯川 拓	2	S	月2	8-208	
31M390-0310S	31D390-0310S	グローバル・スタディーズ解析論 I	広瀬 友紀	2	S	金5	8-315	
31M390-0311S	31D390-0311S	グローバル・スタディーズ解析論 I	遠藤 智子	2	S	火3	8-210	
31M390-0320A	31D390-0320A	グローバル・スタディーズ解析論 II	國分 功一郎	2	A			
31M390-0321S	31D390-0321S	グローバル・スタディーズ解析論 II	秦 邦生	2	S	金3	8-317	
31M390-0340A	31D390-0340A	グローバル・スタディーズ解析論 IV	馬路 智仁	2	A			
	31D390-0410S	グローバル・スタディーズ実験実習	カペル, マチュー	2	S			
	31D390-0410A	グローバル・スタディーズ実験実習	カペル, マチュー	2	A			
	31D390-0510S	グローバル・スタディーズ教育演習	伊達 聖伸	2	S			
	31D390-0510A	グローバル・スタディーズ教育演習	伊達 聖伸	2	A			
	31D390-0610S	グローバル・スタディーズ国際共同研究実習	阪本 拓人	2	S			
	31D390-0610A	グローバル・スタディーズ国際共同研究実習	阪本 拓人	2	A			
31M390-1000A	31D390-1000A	研究技法トレーニング I-A	渡邊 日日	1	A2			
31M390-1001A	31D390-1001A	研究技法トレーニング I-A	名和 克郎	1	A1			
31M390-1010S	31D390-1010S	研究技法トレーニング I-B	塚原 伸治	1	S1	火4	8-317	
31M390-1011S	31D390-1011S	研究技法トレーニング I-B	後藤 はる美	1	S1	月3	8-209	
31M390-1100S	31D390-1100S	研究技法トレーニング II-A	オオツキ, グラント ジュン	1	S1	金3	8-205	

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

グローバル・スタディーズ・イニシアティブ国際卓越大学院

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M390-1110S	31D390-1110S	研究技法トレーニング II-B	浜田 明範	1	S2	火3	8-113	
31M390-1112A	31D390-1112A	研究技法トレーニング II-B	宮地 隆廣	1	A1			
31M390-1200A	31D390-1200A	研究技法トレーニング V-A	津田 浩司	1	A1			
31M390-1201A	31D390-1201A	研究技法トレーニング V-A	中村 沙絵	1	A2			
31M390-1210A	31D390-1210A	研究技法トレーニング V-B	藏本 龍介	1	A1			
31M390-1211A	31D390-1211A	研究技法トレーニング V-B	箭内 匡	1	A1			

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の〇-〇〇〇は、(号館)- (部屋番号)を表す。
4. 「Supervised Readings I～IV」のうちどれか1科目を入学年度のSセメスターに必ず履修すること。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

先進基礎科学推進国際卓越大学院

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M400-0010S	31D400-0010S	アカデミック・ライティングⅠ	森畑 明昌	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0020A	31D400-0020A	アカデミック・ライティングⅡ	森畑 明昌	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0030S	31D400-0030S	アカデミック・ライティングⅢ	森畑 明昌	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0040A	31D400-0040A	アカデミック・ライティングⅣ	森畑 明昌	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0050S	31D400-0050S	アカデミック・ライティングⅤ	森畑 明昌	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0060A	31D400-0060A	アカデミック・ライティングⅥ	森畑 明昌	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0070S	31D400-0070S	アカデミック・ライティングⅦ	森畑 明昌	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0080A	31D400-0080A	アカデミック・ライティングⅧ	森畑 明昌	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0090S	31D400-0090S	アカデミック・ライティングⅨ	森畑 明昌	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0100A	31D400-0100A	アカデミック・ライティングⅩ	森畑 明昌	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0110S		先進基礎科学セミナーⅠ	吉本 敬太郎	2	S	集中		修士のみ プログラム生のみ
31M400-0120A		先進基礎科学セミナーⅡ	吉本 敬太郎	2	A	集中		修士のみ プログラム生のみ
31M400-0130S		先進基礎科学セミナーⅢ	吉本 敬太郎	2	S	集中		修士のみ プログラム生のみ
31M400-0140A		先進基礎科学セミナーⅣ	吉本 敬太郎	2	A	集中		修士のみ プログラム生のみ
	31D400-0150S	先進基礎科学セミナーⅤ	吉本 敬太郎	2	S	集中		博士のみ プログラム生のみ
	31D400-0160A	先進基礎科学セミナーⅥ	吉本 敬太郎	2	S	集中		博士のみ プログラム生のみ
	31D400-0170S	先進基礎科学セミナーⅦ	吉本 敬太郎	2	S	集中		博士のみ プログラム生のみ
	31D400-0180A	先進基礎科学セミナーⅧ	吉本 敬太郎	2	S	集中		博士のみ プログラム生のみ
	31D400-0190S	先進基礎科学セミナーⅨ	吉本 敬太郎	2	S	集中		博士のみ プログラム生のみ
	31D400-0200A	先進基礎科学セミナーⅩ	吉本 敬太郎	2	S	集中		博士のみ プログラム生のみ
31M400-0210S	31D400-0210S	先進基礎科学演習Ⅰ	豊田 太郎	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0220A	31D400-0220A	先進基礎科学演習Ⅱ	豊田 太郎	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0230S	31D400-0230S	先進基礎科学演習Ⅲ	豊田 太郎	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0240A	31D400-0240A	先進基礎科学演習Ⅳ	豊田 太郎	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0250S	31D400-0250S	先進基礎科学演習Ⅴ	豊田 太郎	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0260A	31D400-0260A	先進基礎科学演習Ⅵ	豊田 太郎	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0270S	31D400-0270S	先進基礎科学演習Ⅶ	豊田 太郎	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0280A	31D400-0280A	先進基礎科学演習Ⅷ	豊田 太郎	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0290S	31D400-0290S	先進基礎科学演習Ⅸ	豊田 太郎	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0300A	31D400-0300A	先進基礎科学演習Ⅹ	豊田 太郎	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0310S	31D400-0310S	先進基礎科学ゼミナールⅠ	加藤 雄介	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0320A	31D400-0320A	先進基礎科学ゼミナールⅡ	加藤 雄介	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0330S	31D400-0330S	先進基礎科学ゼミナールⅢ	加藤 雄介	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0340A	31D400-0340A	先進基礎科学ゼミナールⅣ	加藤 雄介	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0350S	31D400-0350S	先進基礎科学ゼミナールⅤ	加藤 雄介	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0360A	31D400-0360A	先進基礎科学ゼミナールⅥ	加藤 雄介	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0370S	31D400-0370S	先進基礎科学ゼミナールⅦ	加藤 雄介	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0380A	31D400-0380A	先進基礎科学ゼミナールⅧ	加藤 雄介	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0390S	31D400-0390S	先進基礎科学ゼミナールⅨ	加藤 雄介	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0400A	31D400-0400A	先進基礎科学ゼミナールⅩ	加藤 雄介	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0410S	31D400-0410S	先進基礎実験科学Ⅰ	長谷川 宗良 青木 優	2	S	火3	16-827	
31M400-0420A	31D400-0420A	先進基礎実験科学Ⅱ	木阪 智彦	2	A	集中		
31M400-0470S	31D400-0470S	先進基礎数理学Ⅰ	福島 孝治	2	S	水2	16-119	

※時間割変更(曜限・教室変更等)や集中講義については、総合文化大学院チームホームページ(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/>)に掲載しますので参照してください。
また、Aセメスター(A1・A2ターム)開講科目の曜限、教室については、Aセメスター開講前に総合文化研究科ホームページに掲載します。

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

先進基礎科学推進国際卓越大学院

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M400-0480A	31D400-0480A	先進基礎数理科学Ⅱ	星野 晋太郎	2	A	集中		
31M400-0490A	31D400-0490A	先進基礎データ科学Ⅰ	唐木田 亮	2	A	集中		
31M400-0520S	31D400-0520S	発見的方法論Ⅱ	福島 孝治	2	S	月3	3-115A	
31M400-0530S	31D400-0530S	基礎科学修学Ⅰ	松田 恭幸	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0540A	31D400-0540A	基礎科学修学Ⅱ	松田 恭幸	2	A	集中		プログラム生のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. 本プログラムの修了までに、共通科目「アカデミック・ライティング」「先進基礎科学セミナー」「先進基礎科学演習」「先進基礎科学ゼミナール」をいずれも2単位以上を修得し、それらを含む14単位以上を修得すること。
また、履修にあたって以下の点に注意すること。
 - (1) 14単位のうち6単位以上を修士課程修了時までに修得する。
 - (2) 共通科目は、いずれも順に履修する必要はなく、また連続して履修する必要もない。
 - (3) いずれの共通科目も各 semester で履修できる科目はそれぞれ1つまでとする。

科学技術インタープリター養成プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M300-0011A	31M300-0011A	科学技術インタープリター論Ⅰ	川越 至桜 他	2	A			必修 プログラム学生のみ
31M300-0021S	31M300-0021S	科学技術インタープリター論Ⅱ	松田 恭幸 他	2	S	火5	1-120	選択必修 プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0041A	31M300-0041A	科学技術コミュニケーション基礎論Ⅰ	石原 孝二 他	2	A			必修 プログラム学生のみ
31M300-0051S	31M300-0051S	科学技術コミュニケーション基礎論Ⅱ	川越 至桜 他	2	S	金5	8-110	必修 プログラム学生のみ
31M300-0071S	31M300-0071S	現代科学技術概論Ⅰ	青野 由利	2	S	集中		プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0091S	31M300-0091S	現代科学技術概論Ⅲ	江間 有沙	2	S	火2		国際学術総合 研究棟4階SMBCア カデミアホール プログラム学生のみ 情報理工・学際情報学府・公共 政策合併
31M300-0101S	31M300-0101S	科学技術リテラシー論Ⅰ	小松 美彦	2	S	金4	12-1226	プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0131A	31M300-0131A	科学技術表現論Ⅰ	大島 まり 他	2	A			プログラム学生のみ 学部・学際情報学府合併
31M300-0141S	31M300-0141S	科学技術表現論Ⅱ	内田 麻理香	2	S	木4	12-1226	選択必修 プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0201A	31M300-0201A	科学技術インタープリター特論Ⅱ	内田 麻理香	2	A			プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0211A	31M300-0211A	科学技術インタープリター特論Ⅲ	定松 淳	2	A			プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0221S	31M300-0221S	科学技術コミュニケーション演習Ⅰ	岡本 拓司	2	S	水2	14-308	プログラム学生のみ
31M300-0231S	31M300-0231S	科学技術コミュニケーション演習Ⅱ	石原 孝二	2	S	金2	14-708	プログラム学生のみ
31M300-0341A	31M300-0341A	科学技術表現実験実習Ⅰ	川越 至桜	2	A			選択必修 プログラム学生のみ 学部・学際情報学府合併
31M300-1011S	31M300-1011S	科学技術インタープリター研究指導Ⅰ	定松 淳 内田 麻理香	2	S	月5	8-110	必修 プログラム学生のみ
31M300-1021A	31M300-1021A	科学技術インタープリター研究指導Ⅱ	定松 淳 内田 麻理香	2	A			必修 プログラム学生のみ
31M300-2011S	31M300-2011S	科学技術インタープリター特別研究Ⅰ	各教員	2	S			必修 プログラム学生のみ
31M300-2021A	31M300-2021A	科学技術インタープリター特別研究Ⅱ	各教員	2	A			必修 プログラム学生のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. **科学技術インタープリター養成プログラム受講生以外は履修を認められません。**

2024年度時間割(大学院総合文化研究科)

日独共同大学院プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
/	31D320-6000S	日独研究論 I	梶谷 真司・川喜田 敦子・平松 英人	2	S	火4	8-418	プログラム学生のみ
/	31D320-6010A	日独研究論 II	梶谷 真司・川喜田 敦子・平松 英人	2	A			プログラム学生のみ
/	31D320-6020A	日独研究特別研究 I	平松 英人	2	A			プログラム学生のみ
/	31D320-6021S	日独研究特別研究 I	平松 英人	2	S	木3	8-206	プログラム学生のみ 学部合併
/	31D320-6021A	日独研究特別研究 I	平松 英人	2	A			プログラム学生のみ 学部合併
/	31D320-6030S	日独研究特別研究 II	川喜田 敦子 平松 英人	2	S			プログラム学生のみ
/	31D320-6030A	日独研究特別研究 II	川喜田 敦子 平松 英人	2	A			プログラム学生のみ
/	31D320-6040S	日独研究演習 I	川喜田 敦子	2	S			プログラム学生のみ
/	31D320-6040A	日独研究演習 I	川喜田 敦子	2	A			プログラム学生のみ
/	31D320-6050S	日独研究演習 II	川喜田 敦子	2	S			プログラム学生のみ
/	31D320-6050A	日独研究演習 II	川喜田 敦子	2	A			プログラム学生のみ
/	31D320-6060S	日独研究実験実習	川喜田 敦子	2	S			プログラム学生のみ
/	31D320-6060A	日独研究実験実習	川喜田 敦子	2	A			プログラム学生のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. 日独共同大学院プログラム受講生以外は履修を認められません。

英語教育プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
/	31D380-0010A	英語教授法特別講義	遠藤 智子	2	A	金2		
/	31D380-0020S	第二言語習得論特別講義	広瀬 友紀	2	S	金3	12-1233	
/	31D380-0060S	TA演習 I	アルヴィ宮本なほ子	1	S	金5		
/	31D380-0070A	TA演習 II	未定	1	A			
/	31D380-0080S	英語理解学習論演習	アルヴィ宮本なほ子	2	S	水2	8-418	
/	31D380-0090A	英語表現学習論演習	カルティカ, ダイアナ	2	A	水4		
/	31D380-0100S	英語協同学習論演習	大石 和欣	2	S	水4	5-517	

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. 英語教育プログラム受講生以外は履修を認められません。